

# 2023年度 学校評価アンケート結果

2024年2月

尚絅学院中学校高等学校

# 2023 年度 学校評価アンケートの概要

## 1. 調査対象

- ・在校生とその保護者（中学校 80 名, 高等学校 862 名）
- ・専任及び常勤教員（56 名） ※ 事務職員, 非常勤講師を除く

## 2. 調査手順及び調査期間

- ※ 2016 年度～2021 年度は、同一の質問項目でアンケートを実施しました。
- ※ 2020 年度より、マークシート方式から Classi のアンケート機能を利用したものに変更しました。
- ※ 2022 年度から、質問数の削減（生徒 35→30, 保護者 38→32, 教員 40→37）と質問内容の変更を行いました。なお集計方法については、これまでと変更ありません。

### (1) 外部アンケート

- |            |                           |
|------------|---------------------------|
| ① 生徒アンケート  | 2023 年 1 月 2 日            |
| ② 保護者アンケート | 2023 年 1 月 20 日～ 1 月 24 日 |

### (2) 自己評価

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| ① 教員アンケート         | 2023 年 1 月 13 日～ 20 日 |
| ② 各部署評価【分析・改善策策定】 | 2024 年 1 月 4 日～ 24 日  |
| ③ 自己評価作成          | 2024 年 1 月 25 日       |

### (3) 学校関係者評価

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ① 2023 年度第 2 回学校評議員会 | 2024 年 2 月 15 日 |
|----------------------|-----------------|

### (4) 報告・公表

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ① 学校設置者への報告  | 2024 年 2 月下旬 |
| ② 生徒・保護者への報告 | 2024 年 2 月下旬 |
| ③ HP での情報公開  | 2024 年 2 月下旬 |

## 3. アンケート回収率

		生徒	保護者	専任教員
今年度	中学	92.5	83.8	91.1
	高校	91.8	73.7	
前年度	中学	95.7	82.6	96.6
	高校	97.3	68.5	

## 4. 調査内容（質問領域）

1. 教育目標・方針, 総合満足度について
2. 学習活動に関する領域（教育課程, 教科指導, 総合探究, 國際交流）
3. 進路指導に関する領域（進学指導, 進路相談）
4. 生徒指導に関する領域（特別活動, 生活指導, 教育相談, 安全・健康, 環境美化）
5. キリスト教教育に関する領域（礼拝, キリスト教行事, 奉仕活動）
6. 教育活動全般に関する領域（危機管理, 施設設備, ICT の活用, 情報提供）
7. 業務遂行に関する領域（運営体制, 各種連携, 研修体制） ※ 7. … 教員アンケートのみ

## 5. 回答方法

- ・4段階で評価。選択肢は以下の通り。  
『①あてはまらない』, 『②あまりあてはまらない』 … 否定的評価  
『③だいたいあてはまる』, 『④よくあてはまる』 … 肯定的評価  
『⑤わからない』 … 評価なし

## 6. 集計結果に対する評価方法

### (1) 平均と評価の判定について

「④よくあてはまる」 4点, 「③だいたいあてはまる」 3点, 「②あまりあてはまらない」 2点, 「①あてはまらない」 1点, 「⑤わからない」 0点(評価なし)として平均をとり, 4点満点で3.5点以上をS評価, 3.0点以上をA評価, 平均である2.5点以上をB評価, 平均未満(2.5点未満)をC評価としました。また, 「④よくあてはまる」の割合にも着目しました。

### (2) 評価表について

肯定的な評価の高い項目と肯定的な評価の低い項目について, 各1位~5位を表にしました。

## 7. 調査結果とその概要

※添付資料参照(評価表, 生徒集計結果, 保護者集計結果, 教職員集計結果)

### (1) 生徒アンケート《全項目の平均値:高等学校3.10(昨年比±0.00), 中学校3.35(昨年比-0.02)》

全項目の平均値は、昨年度と比較してほぼ変化はありませんでした。

高等学校を学年ごとにみると、高校3学年の平均値が最も高く、高校2学年の平均値が最も低くなりました。高校3学年の平均値は大きく上昇(昨年度比+0.14)していますが、昨年度(2年次)と経年での変化をみると+0.02となっており、元々評価が高い学年で、学年を経るごとに評価が厳しくなりがちなか中、高評価を維持しているとみることができます。高校2学年の平均値は大きく低下(昨年度比-0.07)しており、昨年度(1年次)と経年での変化をみても-0.09と評価が下がっているとみることができます。高校1学年は、昨年度の高校1学年よりも若干評価が低下(昨年度比-0.05)しています。

項目別では、高等学校は『質問対応』, 『国際交流』, 『模試・検定・講習』, 『生徒理解』, 『ボランティア活動』, 『ICTの活用』で評価が高く、概ね昨年度と同じ項目で高い評価となりましたが、コロナ禍で中止を余儀なくされてきた国際交流プログラムを再開したこともあり、『国際交流』は大きく上昇しました(昨年度比+0.47)。また、『質問対応』は、特別進学コースでS評価となっており、生徒の満足度の高さがうかがえます。反面、『建学の精神』, 『決まりの遵守』, 『いじめ対応』, 『総合的探究の時間』, 『学ぶ意欲を引き出す授業』の評価が低くなっています。特に『いじめ対応』(昨年度比-0.15)と『決まりの遵守』(昨年度比-0.17)は、平均値が大きく低下してしまいました。中学校は、『質問対応』, 『施設設備』, 『国際交流』, 『自律学習』の4項目でS評価でした。特に海外研修を再開したこともあり『国際交流』(昨年度比+0.26)が大きく上昇しました。逆に、『きまりの遵守』, 『いじめ対応』, 『総合的探究の時間』, 『生徒理解』, 『部活動の充実』, 『目標・目的をもった学校生活』が低い評価となりました。特に『決まりの遵守』は、中学校唯一のB評価となりました。また『生徒理解』(昨年度比-0.14), 『いじめ対応』(昨年度比-0.14), 『決まりの遵守』(昨年度比-0.12)が大きく低下してしまいました。

高等学校のコース別では、高い平均値の評価から特別進学コース・文理進学コース・総合進学コースの順となりました。昨年度比では、文理進学コースの平均値(昨年度比+0.04)が上昇し、特別進学コースの平均値(昨年度比-0.04)と総合進学コースの平均値(昨年度比-0.03)が低下しました。特別進学コースでは、『質問対応』で例年同様高評価を得たほか、『学校生活の満足度』(昨年度比+0.20), 『目標・目的をもった学校生活』(昨年度比+0.06)が上昇しており、全般的な満足度が高まっているといえます。文理進学コースでは、行事や部活動、進路関係において上昇傾向がみられます。総合進学コースでは、例年と同じ傾向がみられますが、『質問対応』, 『国際交流』, 『ボランティア活動』, 『ICTの活用』が特に高い評価となりました。

## (2) 保護者アンケート《全項目の平均値：高等学校 3.15(昨年比+0.04), 中学校 3.27(昨年比-0.03)》

昨年度、アンケートの回答方法を無記名マークシートの提出から Classi(ベネッセ社のパソコン・スマホアプリ)の利用に変更したため、大きく回答率が下がってしまいました。今年度は、全体への呼びかけを繰り返すことにより昨年度よりも回答率が若干上昇しましたが、アプリ利用への変更前の回答率までには回復していない現状があります。原因としては、アプリでは無記名方式の未提出者を調べることができず、クラス担任から個別の声掛けができないことによると思われます。

全項目の平均値は、昨年度と比較して大きな変化はありませんでした。全ての学年・コースにおいて平均値が 3.1 以上となり、生徒アンケートと比較して全体的に評価が高くなっています。

高等学校を学年ごとにみると、生徒と同じく高校 3 学年の平均値が最も高い結果(昨年度比+0.13)となりました。昨年度(2 年次)と経年での変化をみても+0.10 でした。高校 2 学年の平均値は、若干上昇(昨年度比+0.04)しており、昨年度(1 年次)と経年での変化をみても+0.01 でした。高校 1 学年の平均値は、昨年とほぼ同様でした。高校 2 学年は、生徒の評価が低下する一方で保護者の評価は上昇しました。評価が上昇した要因として、コロナ禍からの行事等の再開による影響なども考えられます。

項目別では、先年度までとほぼ同様の傾向が見られます。S 評価の項目は、高校 3 学年と特別進学コースでの『施設設備』、中学校では『総合的探究の時間』、『学校行事の充実』、『国際交流』、『施設設備』の 4 項目となりました。特に中学校の『総合的探究の時間』、『学校行事の充実』、『国際交流』の 3 項目は A 評価から S 評価に上昇しました。5 類以降による様々な行事の再開によるものと思われます。高等学校は、『施設設備』、『ボランティア活動』、『キリスト教行事』、『家庭への連絡』、『国際交流』の評価が高くなっています。特に、『ボランティア活動』(昨年度比+0.12)と『国際交流』(昨年度比+0.38)は、プログラムの再開によるものだと思われます。逆に『わかりやすい授業』、『意欲を引き出す授業』、『いじめ対応』の 3 項目で B 評価となっており、授業関係の改善への要望が高いことが読み取れます。中学校は『施設設備』、『国際交流』、『総合的探究の時間』、『学校行事の充実』、『キリスト教行事』の評価が高く、『いじめ対応』、『目標を持った学校生活』、『決まりの遵守』、『進路関係行事』、『学習・検定への意欲』の評価が低くなっています。

高等学校のコース別では、『施設設備』、『家庭への連絡』、『ボランティア活動』、『キリスト教行事』、『全般的な満足度』は全コースとも高く評価され、特別進学コースにおいては他にも『学力向上の取り組み』、『質問対応』、『模擬試験・各種検定・講習会の充実』が高い評価を得ています。総合進学コースでは、『特別活動』、『部活動』などで他のコースよりも高い評価になりました。

学年別では、高校 1 学年は、『わかりやすい授業』、『意欲を引き出す授業』、『いじめ対応』、『部活動』が B 評価となりました。昨年度の高校 1 学年の B 評価 3 項目より増えることになりました。高校 2 学年は、『わかりやすい授業』、『意欲を引き出す授業』、『学習・検定への意欲』、『いじめ対応』が B 評価となりました。昨年度(1 年次)は B 評価が 2 項目で、学習関係で B 評価が増えました。高校 3 学年は B 評価がありませんでした。昨年度(2 年次)は B 評価が 5 項目あり、評価が大きく改善しました。

## (3) 教職員アンケート《全項目の平均値：3.03(昨年比+0.12)》

回答率は、前年度よりも低下しましたが、90%を超えることができました。

『国際交流』が最も高い評価になりました(昨年度比+0.71)。今年度、ドイツからの交換留学受入れを全校あげて行ったことが大きいと思われます。『国際交流』以外に、『生徒理解』、『学力向上の取り組み』、『教育相談体制』、『健康管理』の評価が高くなりました。コロナ禍で中止されていた行事の多くが再開されたこともあり、行事関係の項目は評価が上昇しました。

一方、『中高大連携』、『地域や住民との交流』、『教員研修』、『会議の効率化』、『総合的探究の時間』が低い評価となりましたが、C 評価の項目は 3 項目から 1 項目に減少し、全体的な評価は高まりました。評価が下がった項目としては『環境美化』、『会議の効率化』、『決まりの遵守』、『中高大連携』、『いじめ対応』があげられます。『環境美化』に関しては、新型コロナ対応で昨年度評価が上昇した反動も含まれている思われます。

## 高等学校 生徒アンケート

2023年度					2022年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	教科の質問への対応	3.43	A	0.03	1	教科の質問への対応	3.40	A	
2	国際交流プログラムの充実	3.33	A	0.47	2	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.21	A	
3	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.21	A	0.05	2	ICTの積極的活用	3.21	A	
3	教員の生徒理解・問題への対応	3.21	A	0.05	4	教員・カウンセラーの教育相談	3.18	A	
3	地域や社会に貢献する活動	3.21	A	0.03	4	地域や社会に貢献する活動	3.18	A	
3	ICTの積極的活動	3.21	A	0.00					
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
26	学ぶ意欲を引き出す授業	2.98	B	-0.03	26	校則や決まりの遵守	3.03	A	
27	総合的な探究の時間の充実	2.93	B	-0.05	27	総合的な探究の時間の充実	2.98	B	
28	いじめの早期発見への取り組み	2.90	B	-0.15	28	学校生活の全般的な満足	2.96	B	
29	校則や決まりの遵守	2.86	B	-0.17	29	建学の精神や教育目標への取り組み	2.93	B	
30	建学の精神や教育目標への取り組み	2.84	B	-0.09	30	国際交流プログラムの充実	2.86	B	

## 高等学校 保護者アンケート

2023年度					2022年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.45	A	0.00	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.45	A	
2	地域や社会に貢献する活動	3.34	A	0.12	2	礼拝やキリスト教行事の充実	3.30	A	
3	礼拝やキリスト教行事の充実	3.33	A	0.03	2	ICTの積極的活用	3.30	A	
4	学校から家庭への連絡・情報提供	3.31	A	0.03	4	学校から家庭への連絡・情報提供	3.28	A	
5	国際交流プログラムの充実	3.28	A	0.38	5	校則や決まりの遵守	3.26	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
25	適切なカリキュラム	3.06	A	0.01					
25	学習や資格取得に向けての意欲	3.06	A	-0.01					
25	適切な進路指導	3.06	A	0.05					
25	部活動の充実	3.06	A	-0.01	28	学校行事の充実	3.00	A	
29	建学の精神や教育目標への取り組み	3.05	A	0.00	29	進路関係行事の充実	2.97	B	
30	いじめの早期発見への取り組み	2.98	B	-0.09	30	学ぶ意欲を引き出す授業	2.92	B	
31	学ぶ意欲を引き出す授業	2.94	B	0.02	31	国際交流プログラムの充実	2.90	B	
32	わかりやすい授業への工夫・改善	2.89	B	0.02	32	わかりやすい授業への工夫・改善	2.87	B	

## 中学校 生徒アンケート

2023年度					2022年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	教科の質問への対応	3.61	S	-0.13	1	教科の質問への対応	3.74	S	
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.61	S	-0.07	2	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.68	S	
3	国際交流プログラムの充実	3.59	S	0.26	3	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.52	S	
4	模擬試験・各種検定・講習会・自律学習の充実	3.54	S	0.02	4	教員・カウンセラーの教育相談体制	3.51	S	
5	ICTの積極的活動	3.46	A	-0.02	5	礼拝やキリスト教行事の充実	3.50	S	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
25	目標や目的を持った学校生活	3.25	A	0.08					
25	部活動の充実	3.25	A	0.11	26	目標や目的を持った学校生活	3.17	A	
25	教員の生徒理解・問題への対応	3.25	A	-0.14	27	いじめの早期発見への取り組み	3.16	A	
28	総合的な探究の時間の充実	3.19	A	-0.08	28	部活動の充実	3.14	A	
29	いじめの早期発見への取り組み	3.02	A	-0.14	29	建学の精神や教育目標への取り組み	3.13	A	
30	校則や決まりの遵守	2.88	B	-0.12	30	校則や決まりの遵守	3.00	A	

## 中学校 保護者アンケート

2023年度					2022年度				
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.68	S	0.13	1	校舎やグラウンドなどの施設・設備	3.55	S	
2	国際交流プログラムの充実	3.52	S	0.36	2	健康管理や安全への配慮	3.51	S	
3	総合的な探究の時間の充実	3.51	S	0.13	3	礼拝やキリスト教行事の充実	3.48	A	
4	学校行事の充実	3.50	S	0.32	4	環境美化への取り組み	3.46	A	
5	礼拝やキリスト教行事の充実	3.46	A	-0.02	5	教科の質問への対応	3.39	A	
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目				
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価	
28	学習や資格取得に向けての意欲	3.11	A	-0.25	28	学校行事の充実	3.18	A	
29	進路関係行事の充実	3.09	A	0.03	28	教員・カウンセラーの教育相談体制	3.18	A	
30	校則や決まりの遵守	3.05	A	-0.22	30	保護者対象プログラムの充実	3.10	A	
31	目標や目的を持った学校生活	2.99	B	-0.21	31	進路関係行事の充実	3.06	A	
32	いじめの早期発見への取り組み	2.98	B	-0.22	32	部活動の充実	3.00	A	

教員自己評価								
2023年度					2022年度			
肯定的な評価の高い項目					肯定的な評価の高い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
1	国際交流プログラムの充実	3.56	S	0.71	1	学年やコースによる学力向上の取り組み	3.32	A
2	教員の生徒理解・問題への対応	3.43	A	0.14	2	教員・カウンセラーの教育相談体制	3.31	A
3	学年やコースによる学力向上の取り組み	3.41	A	0.09	3	教員の生徒理解・問題への対応	3.29	A
4	教員・カウンセラーの教育相談体制	3.32	A	0.01	4	生徒の健康管理	3.27	A
5	生徒の健康管理	3.31	A	0.04	5	いじめの早期発見への取り組み	3.25	A
肯定的な評価の低い項目					肯定的な評価の低い項目			
順位	調査項目	平均	評価	昨年比	順位	調査項目	平均	評価
33	総合的な探究の時間の充実	2.71	B	0.06	33	教員間の相互理解	2.63	B
34	諸会議の効率的運用	2.62	B	-0.09	34	学校の施設・設備・教具の整備	2.57	B
35	校内研修の実施や外部研修への参加	2.61	B	0.19	35	校内研修の実施や外部研修への参加	2.42	C
36	地域や地域住民との交流・連携	2.51	B	0.29	36	尚綱中・高・大連携のための取り組み	2.37	C
37	尚綱中・高・大連携のための取り組み	2.32	C	-0.05	37	地域や地域住民との交流・連携	2.22	C

【表の見方】

1 平均と評価の判定について

- 「とても思う」4点、「思う」3点、「少し思う」2点、「思わない」1点、「分からない」0点（評価なし）
- 平均をとり、4点満点で3.5以上をS, 3.0以上をA, 平均である2.5以上をB, 平均未満をCとした。

2 評価表について

- 肯定的な評価の高い項目と肯定的な評価の低い項目について、それぞれ順位1位～5位までを表にした。
- 2022年度から質問項目を変更しているため、2019年度～2021年度のものを参考資料として添付した。

2023学校評価回収率(%)

	生徒	保護者
中学校	92.5	83.8
高校総進	88.8	73.5
高校文理	93.1	73.8
高校特進	98.1	70.6
高1	91.3	75.4
高2	90.8	76.1
高3	94.0	67.0
高校全体	91.8	73.7

2022学校評価回収率(%)

	生徒	保護者
中学校	95.7	82.6
高校総進	99.0	68.0
高校文理	95.3	68.5
高校特進	98.0	70.6
高1	97.8	74.3
高2	98.1	69.9
高3	96.4	61.6
高校全体	97.3	68.5

教員 91.1

教員 96.6

※ 次頁以降の各回答割合の色分けは以下の通りです。

- 「よくあてはまる」 ⇝ 60%以上、40%以上、30%以上、20%以上を茶色の濃淡で着色しています。
- 「だいたいあてはまる」 ⇝ 50%以上を茶色で着色しています。
- 「あまりあてはまらない」 ⇝ 50%以上を水色で着色しています。
- 「あてはまらない」 ⇝ 20%以上を水色で着色しています。

## 2023年度 学校評価(生徒アンケート)

中学校

2024/2/15

1 私にとって、尚絅での学校生活は全般的に満足できる。	2 私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	3 尚絅は、実学年やん学年やいる。[建学の精神]や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	4 実学年やる。コースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいます。	5 ぶ意欲を引き出し、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	6 わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	7 多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	8 い尚絅。生は、各自の目標をめざして学習に意欲的に取り組んでいます。	9 総合的な探究の時間は、充実した学びとなっています。	10 学校行事が充実し、有意義なものになっています。	11 り留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実してお	12 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	13 路行事が充実し、進路情報を提供、講演会や見学会などの進	14 な進路実現のために計画・実施されている。定・講習会・自律学習	15 に生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発	16 に部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるもの	17 に部活動は、学習と両立している。学習と両立して、学校生活を充実させるもの	18 わ接拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行	19 尚絅生は、校則やきまりを守っている。	20 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	21 で教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制が	22 が担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題	23 な学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるよう	24 で尚絅生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組ん	25 ボランティアや奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が	26 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	27 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	28 て学んでいる。	29 る。様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	30 る。
--------------------------------	--------------------------------	--	---	--	------------------------------	----------------------------------	--	--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	--	------------------------------------	--------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------	---------------------------------------	----------

## 生徒

中学1年																																		
回答数	32	/	35	中学2年																														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
よくあてはまる	56%	50%	44%	59%	56%	47%	53%	69%	44%	50%	53%	69%	47%	38%	63%	47%	44%	53%	31%	25%	34%	44%	56%	59%	59%	56%	50%	69%	56%	50%				
だいたいあてはまる	28%	38%	47%	38%	34%	50%	41%	28%	41%	34%	38%	19%	41%	47%	28%	41%	34%	31%	47%	47%	34%	38%	38%	34%	38%	34%	31%	25%	31%	38%				
あまりあてはまらない	0%	3%	0%	0%	3%	0%	0%	3%	9%	6%	9%	3%	0%	3%	9%	6%	6%	9%	3%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	3%	6%	0%	0%	0%				
あてはまらない	3%	6%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	6%	3%	6%	6%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%				
わからない	13%	3%	6%	0%	3%	0%	3%	0%	9%	3%	0%	0%	6%	13%	3%	0%	9%	6%	6%	19%	28%	13%	3%	3%	0%	3%	9%	3%	9%	9%				
回答数	17	/	19	回答数	25	/	26	回答数	74	/	80	回答数	32	/	35	回答数	25	/	26	回答数	17	/	19	回答数	25	/	26	回答数	74	/	80			
よくあてはまる	24%	35%	18%	41%	24%	41%	35%	53%	29%	29%	59%	59%	35%	29%	41%	47%	24%	47%	18%	18%	35%	24%	35%	29%	47%	59%	35%	53%	35%	29%				
だいたいあてはまる	18%	12%	53%	41%	41%	41%	47%	35%	29%	41%	18%	29%	35%	41%	24%	35%	35%	18%	24%	24%	29%	35%	29%	18%	41%	41%	29%	41%	41%					
あまりあてはまらない	35%	18%	0%	12%	24%	12%	6%	6%	24%	18%	18%	0%	6%	6%	18%	12%	41%	29%	12%	29%	18%	6%	0%	12%	0%	0%	6%	12%						
あてはまらない	18%	6%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	6%	0%	0%	0%	0%	6%	12%	12%	12%	18%	6%	0%	12%	0%	0%	6%	0%	6%	0%	0%					
わからない	6%	29%	24%	6%	12%	6%	12%	6%	18%	6%	0%	12%	24%	29%	29%	6%	24%	18%	6%	18%	24%	6%	12%	29%	12%	12%	6%	24%	18%					
回答数	25	/	26	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	40%	32%	28%	32%	48%	32%	44%	64%	44%	36%	56%	56%	40%	40%	56%	44%	32%	48%	48%	44%	32%	48%	28%	40%	56%	40%	48%	40%	48%	40%	48%			
だいたいあてはまる	56%	56%	36%	64%	40%	68%	52%	32%	40%	44%	44%	36%	56%	52%	36%	52%	48%	48%	76%	48%	36%	36%	44%	44%	44%	44%	44%	44%	44%	44%				
あまりあてはまらない	0%	4%	8%	4%	8%	0%	4%	0%	4%	16%	0%	0%	4%	4%	4%	0%	4%	8%	8%	4%	0%	4%	20%	8%	8%	4%	0%	0%	0%	0%	0%			
あてはまらない	0%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%				
わからない	4%	4%	24%	0%	4%	0%	0%	4%	12%	0%	0%	8%	0%	4%	4%	4%	16%	4%	8%	20%	24%	16%	8%	20%	4%	24%	8%	8%	16%	8%				
回答数	25	/	26	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
よくあてはまる	43%	41%	32%	46%	46%	41%	46%	64%	41%	41%	55%	62%	42%	36%	55%	46%	35%	47%	19%	23%	35%	41%	47%	43%	53%	47%	43%	61%	46%	45%				
だいたいあてはまる	35%	38%	45%	47%	38%	54%	46%	31%	38%	39%	35%	27%	45%	47%	30%	43%	39%	34%	51%	42%	31%	34%	32%	34%	32%	35%	41%	35%	35%	41%				
あまりあてはまらない	8%	7%	3%	4%	9%	3%	3%	1%	8%	14%	7%	4%	4%	1%	4%	5%	8%	8%	16%	11%	4%	8%	5%	8%	3%	7%	4%	0%	1%	3%				
あてはまらない	5%	5%	4%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	4%	3%	1%	1%	1%	1%	3%	3%	7%	5%	4%	5%	3%	1%	7%	1%	4%	1%	3%	1%					
わからない	8%	9%	16%	1%	5%	1%	4%	3%	12%	3%	0%	5%	8%	14%	9%	3%	15%	8%	7%	19%	26%	12%	7%	15%	4%	12%	9%	5%	15%	11%				

## 2023年度 学校評価(生徒アンケート)

2024/2/15

1 私にとって、尚絅での学校生活は全般的に満足できる。	2 私は、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	3 尚絅は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	4 実学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	5 学ぶ意欲をもつていて、工夫されていく。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	6 わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。	7 多くの先生は、各自の目標をめざして学習に意欲的に取り組んでいる。	8 総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	9 尚絅は、各自の目標をめざして学習に意欲的に取り組んでおり、留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実している。	10 学校行事が充実し、有意義なものになっている。	11 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	12 進路実現のために計画・実施されている。	13 な進路が効果的に計画・実施され、各種検定・講習会・自律学習など、部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものに接続やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	14 路行事が充実し、進路情報を提供、講演会や見学会などの進路を考へて役立てている。	15 に生徒会・委員会・ホームルーム活動などの進路を考へて役立てている。	16 尚絅生は、校則やきまりを守っている。	17 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	18 尚絅生は、校則やきまりを守っている。	19 で教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制が整っている。	20 が担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題提起している。	21 な学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるよう配慮がなされている。	22 が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。クリスマス礼拝など)が充実し、有意義なものとなつていている。クリスマス礼拝など)が充実し、有意義なものとなつていている。	23 ボランティアや奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が行われる。	24 で尚絅生は、清掃活動やゴミの分別など、環境美化に取り組んでいる。	25 マ毎朝の礼拝やキリスト教行事(クリスマス礼拝など)が充実し、有意義なものとなつていている。クリスマス礼拝など)が充実し、有意義なものとなつていている。	26 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	27 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	28 て学んでいる。	29 る。様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。	30 る。様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。
--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------	--	---	------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------	--	------------------------------	---------------------------------	---------------------------	---	---	---	--------------------------	-----------------------------------	--------------------------	--	---	--	---	--	--	---	---------------------------------	---------------------------------	---------------	---------------------------------------	---------------------------------------

## 生徒

高校1年

回答数 326 / 357

1 よくあてはまる	2 だいたいあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない	6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30																								
21% 59%	25% 50%	13% 48%	21% 52%	28% 56%	21% 56%	22% 55%	52% 50%	17% 37%	21% 50%	32% 49%	41% 49%	23% 50%	30% 48%	35% 49%	32% 49%	25% 43%	24% 39%	17% 51%	15% 39%	22% 40%	32% 46%	24% 46%	24% 43%	35% 44%	33% 49%	20% 6%	37% 11%	32% 6%	31% 5%
9%	16%	14%	11%	7%	12%	11%	3%	11%	13%	10%	4%	8%	8%	6%	8%	7%	15%	16%	8%	6%	6%	10%	7%	7%	11%	6%	5%	6%	6%
5%	3%	6%	4%	3%	4%	5%	3%	4%	9%	5%	2%	3%	2%	2%	3%	6%	5%	7%	5%	3%	2%	2%	4%	7%	3%	7%	5%	3%	4%
6%	6%	21%	13%	12%	8%	7%	5%	13%	7%	4%	13%	13%	9%	8%	8%	19%	7%	10%	32%	30%	14%	11%	17%	8%	13%	13%	6%	14%	7%

高校2年

回答数 277 / 305

1 よくあてはまる	2 だいたいあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない	6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30																								
16% 63%	25% 50%	14% 46%	22% 53%	26% 57%	14% 57%	18% 47%	44% 52%	18% 49%	21% 50%	31% 50%	40% 52%	24% 51%	21% 49%	31% 50%	30% 48%	26% 49%	19% 51%	15% 39%	22% 40%	32% 52%	28% 37%	24% 43%	32% 44%	30% 49%	29% 46%	32% 51%	32% 47%	33% 51%	
13%	17%	16%	14%	10%	17%	16%	4%	10%	15%	12%	9%	10%	12%	9%	12%	16%	13%	14%	14%	8%	9%	6%	10%	13%	8%	10%	10%	7%	6%
5%	5%	7%	5%	4%	4%	3%	1%	3%	8%	3%	4%	3%	4%	3%	3%	6%	7%	7%	3%	4%	4%	5%	6%	5%	4%	4%	4%	4%	4%
4%	4%	17%	11%	6%	8%	6%	5%	16%	6%	5%	8%	10%	9%	6%	8%	15%	6%	7%	26%	31%	11%	11%	12%	6%	14%	9%	5%	10%	6%

高校3年

回答数 188 / 200

1 よくあてはまる	2 だいたいあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない	6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30																								
27% 54%	41% 43%	19% 51%	25% 55%	24% 59%	20% 61%	21% 58%	44% 44%	26% 56%	27% 45%	38% 45%	43% 45%	35% 51%	37% 52%	30% 45%	29% 45%	31% 48%	26% 43%	21% 37%	17% 36%	20% 44%	28% 51%	24% 48%	32% 43%	30% 49%	29% 46%	35% 51%	31% 47%	31% 51%	
8%	7%	10%	9%	5%	10%	11%	3%	5%	10%	8%	3%	7%	5%	7%	9%	6%	10%	20%	5%	5%	5%	9%	6%	5%	7%	6%	4%	7%	
5%	4%	8%	3%	4%	3%	3%	1%	3%	7%	5%	3%	2%	4%	3%	4%	4%	7%	10%	9%	3%	3%	7%	5%	3%	3%	7%	5%	5%	5%
7%	5%	12%	9%	9%	7%	7%	8%	11%	10%	4%	12%	5%	5%	6%	14%	9%	5%	32%	26%	12%	11%	12%	7%	12%	8%	18%	7%	7%	

高校 全体

回答数 791 / 862

1 よくあてはまる	2 だいたいあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない	6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30																								
20% 59%	29% 48%	15% 47%	22% 51%	26% 53%	18% 57%	20% 42%	47% 54%	20% 49%	23% 50%	33% 51%	41% 51%	26% 50%	29% 49%	32% 51%	30% 43%	26% 43%	19% 51%	16% 39%	21% 47%	31% 52%	27% 47%	25% 46%	34% 44%	32% 44%	30% 44%	29% 46%	35% 51%	31% 47%	32% 51%
10%	14%	14%	12%	8%	13%	13%	3%	9%	13%	10%	5%	8%	9%	7%	9%	10%	13%	16%	10%	6%	7%	6%	9%	7%	10%	7%	6%	6%	6%
5%	4%	7%	4%	3%	4%	4%	2%	3%	8%	4%	3%	3%	3%	3%	3%	4%	6%	8%	7%	3%	3%	3%	5%	6%	4%	5%	6%	4%	4%
5%	5%	17%	11%	9%	8%	7%	6%	14%	8%	4%	11%	10%	8%	7%	7%	17%	7%	8%	30%	29%	13%	11%	14%	7%	13%	11%	6%	13%	7%





## 2023年度 学校評価(生徒アンケート)

2024/2/15

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
私にとって、尚絅での学校生活は全般的に満足できる。	私は、目標や目的を持つて今の学校生活を送っている。	尚絅は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。	実学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚絅は、各自の目標をめざして学習に意欲的に取り組んでいる。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。	学校行事が充実し、有意義なものになっている。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	進路実現のために、模擬試験・各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。	路線ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路行事が充実し、進路を考え上で役立っている。	に生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。	尚絅生は、校則やきまりを守っている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	で教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制が用意されている。	尚絅では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるよう	が担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のため機敏に対応してくれる。クリスマス礼拝など)が充実し、有意義なものとなつていています。クリスマス礼拝など)が充実し、有意義の	ボランティアや奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	る。様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。								

## 生徒

高1 総進																														
高2 総進																														
高3 総進																														
回答数 143 / 156															回答数 86 / 95															
よくあてはまる	19%	21%	13%	17%	24%	17%	20%	43%	16%	22%	27%	40%	20%	25%	34%	31%	22%	22%	15%	20%	29%	25%	29%	33%	34%	20%	34%	29%	27%	
だいたいあてはまる	55%	48%	44%	52%	52%	55%	50%	43%	55%	44%	49%	38%	52%	51%	45%	50%	44%	50%	40%	37%	43%	45%	53%	41%	43%	44%	46%	43%	45%	53%
あまりあてはまらない	10%	17%	13%	14%	7%	14%	15%	5%	10%	13%	11%	3%	9%	9%	7%	7%	11%	13%	17%	10%	5%	7%	6%	6%	8%	4%	10%	10%	6%	7%
あてはまらない	8%	5%	6%	4%	5%	5%	7%	3%	5%	11%	8%	3%	4%	3%	3%	3%	7%	7%	10%	6%	2%	2%	3%	5%	7%	3%	8%	6%	4%	6%
わからない	8%	9%	24%	13%	12%	8%	8%	6%	14%	9%	5%	15%	15%	12%	10%	8%	16%	8%	11%	32%	31%	16%	13%	20%	9%	15%	16%	7%	16%	7%
よくあてはまる	10%	26%	14%	16%	17%	13%	15%	41%	23%	17%	28%	40%	18%	24%	28%	32%	26%	23%	19%	18%	21%	28%	27%	36%	36%	28%	31%	32%	29%	29%
だいたいあてはまる	67%	48%	38%	46%	51%	45%	49%	46%	46%	51%	48%	36%	50%	46%	53%	45%	40%	43%	45%	33%	41%	49%	41%	38%	35%	47%	48%	45%	49%	49%
あまりあてはまらない	15%	19%	18%	17%	17%	23%	23%	7%	11%	16%	13%	11%	16%	13%	8%	14%	21%	20%	14%	18%	11%	13%	9%	12%	14%	9%	12%	11%	7%	8%
あてはまらない	5%	5%	10%	7%	8%	6%	5%	1%	5%	9%	5%	5%	5%	8%	2%	3%	5%	10%	13%	10%	5%	8%	8%	6%	7%	4%	8%	5%	4%	5%
わからない	3%	3%	20%	15%	8%	13%	8%	6%	15%	8%	7%	8%	12%	10%	7%	8%	4%	8%	22%	30%	12%	10%	13%	7%	13%	10%	3%	12%	9%	
よくあてはまる	29%	37%	19%	28%	22%	17%	19%	44%	28%	36%	40%	44%	31%	36%	23%	33%	36%	20%	24%	20%	21%	29%	31%	34%	31%	36%	29%	41%	28%	35%
だいたいあてはまる	52%	45%	58%	58%	62%	63%	51%	47%	56%	44%	43%	58%	52%	62%	55%	49%	56%	50%	41%	51%	55%	50%	47%	51%	49%	51%	49%	45%	57%	57%
あまりあてはまらない	9%	9%	7%	7%	8%	12%	19%	3%	6%	9%	9%	3%	5%	6%	8%	7%	9%	13%	16%	2%	3%	3%	6%	8%	7%	5%	9%	3%	5%	0%
あてはまらない	3%	5%	8%	1%	1%	2%	3%	0%	2%	6%	5%	1%	1%	2%	1%	2%	0%	6%	6%	8%	1%	1%	5%	5%	2%	0%	0%	1%	2%	
わからない	6%	3%	8%	6%	7%	6%	8%	6%	8%	2%	2%	8%	5%	3%	6%	3%	6%	6%	3%	29%	23%	12%	7%	6%	8%	10%	7%	21%	6%	
総進 全体																														
よくあてはまる	18%	27%	15%	19%	21%	16%	18%	43%	21%	24%	31%	41%	22%	28%	29%	32%	27%	22%	21%	17%	20%	29%	27%	34%	35%	25%	35%	30%	30%	
だいたいあてはまる	58%	47%	46%	51%	54%	54%	50%	45%	52%	47%	47%	39%	53%	50%	52%	44%	49%	44%	44%	42%	46%	51%	42%	43%	42%	48%	46%	45%	53%	
あまりあてはまらない	12%	16%	13%	13%	11%	17%	18%	5%	9%	13%	11%	6%	10%	9%	7%	9%	14%	15%	16%	11%	7%	8%	7%	10%	6%	11%	9%	6%	6%	
あてはまらない	6%	5%	8%	4%	5%	5%	5%	2%	4%	9%	6%	3%	4%	2%	3%	5%	8%	10%	8%	3%	4%	3%	6%	6%	4%	5%	4%	5%	5%	
わからない	6%	5%	19%	12%	9%	9%	8%	6%	13%	7%	5%	11%	11%	9%	9%	7%	11%	6%	8%	28%	29%	13%	11%	14%	7%	13%	13%	6%	16%	7%





2023年度 学校評価(保護者アンケート)

2024/2/15

保護者

## 2023年度 学校評価(保護者アンケート)

2024/2/15

保護者

高1 文理	回答数	119	/	161	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	35%	21%	12%	19%	20%	11%	6%	16%	13%	10%	34%	34%	21%	31%	23%	10%	23%	18%	25%	7%	11%	24%	24%	13%	36%	31%	12%	50%	25%	40%	23%	12%				
だいたいあてはまる	55%	60%	64%	53%	56%	53%	45%	46%	59%	45%	50%	46%	49%	49%	59%	50%	44%	49%	51%	24%	42%	48%	54%	43%	46%	45%	43%	40%	41%	50%	48%	56%				
あまりあてはまらない	6%	15%	7%	11%	13%	13%	13%	6%	5%	4%	9%	9%	11%	8%	6%	5%	12%	9%	8%	8%	6%	7%	3%	2%	6%	3%	4%	2%	2%	7%	9%	5%				
あてはまらない	2%	3%	2%	4%	1%	3%	3%	2%	2%	3%	0%	5%	3%	4%	3%	4%	3%	2%	3%	3%	3%	0%	3%	0%	3%	2%	1%	1%	4%	4%	4%					
わからない	3%	2%	16%	13%	10%	21%	34%	30%	22%	38%	7%	10%	14%	9%	8%	33%	18%	21%	14%	61%	39%	18%	16%	42%	9%	22%	39%	6%	31%	3%	16%	23%				

高2 文理

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	33%	19%	13%	15%	20%	9%	8%	14%	7%	9%	40%	34%	13%	15%	22%	14%	22%	19%	16%	7%	12%	31%	25%	10%	31%	22%	14%	50%	22%	41%	31%	19%
だいたいあてはまる	60%	59%	65%	62%	61%	51%	44%	53%	55%	53%	50%	46%	58%	56%	63%	42%	53%	55%	60%	44%	54%	53%	56%	49%	52%	51%	55%	39%	56%	48%	55%	65%
あまりあてはまらない	5%	15%	12%	12%	9%	13%	18%	11%	11%	8%	5%	6%	14%	16%	7%	8%	11%	12%	7%	4%	6%	6%	7%	5%	4%	5%	4%	6%	3%	7%	7%	6%
あてはまらない	0%	6%	0%	0%	1%	3%	1%	0%	1%	0%	2%	2%	2%	1%	0%	0%	4%	1%	2%	5%	1%	2%	0%	0%	0%	0%	2%	1%	0%	2%	0%	0%
わからない	2%	2%	10%	11%	8%	24%	29%	22%	25%	30%	4%	12%	13%	13%	7%	36%	10%	14%	15%	40%	27%	7%	9%	35%	14%	22%	26%	5%	19%	2%	7%	11%

高3 文科

高さ 天井	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
よくあてはまる	50%	43%	25%	25%	28%	18%	23%	28%	25%	18%	33%	30%	30%	25%	40%	28%	23%	23%	33%	10%	15%	23%	28%	18%	48%	30%	20%	40%	18%	38%	28%	23%	
だいたいあてはまる	35%	50%	55%	48%	50%	45%	35%	48%	58%	43%	53%	48%	48%	60%	43%	40%	53%	53%	58%	30%	53%	58%	48%	33%	40%	43%	55%	43%	53%	53%	45%	43%	
あまりあてはまらない	13%	5%	8%	13%	13%	15%	18%	8%	13%	10%	10%	5%	10%	10%	13%	10%	15%	5%	3%	5%	10%	5%	8%	5%	3%	0%	0%	3%	0%	10%	10%	18%	
あてはまらない	3%	3%	3%	8%	5%	5%	5%	0%	0%	0%	0%	5%	3%	3%	0%	3%	3%	3%	5%	5%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	10%	3%	0%		
わからない	0%	0%	10%	8%	5%	18%	20%	18%	5%	30%	5%	18%	8%	3%	3%	23%	8%	18%	5%	50%	18%	10%	15%	45%	10%	28%	25%	15%	28%	0%	8%	15%	15%

文理 全

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	37%	23%	14%	18%	21%	11%	9%	17%	12%	11%	36%	34%	19%	24%	25%	14%	22%	19%	22%	7%	12%	27%	25%	13%	36%	27%	14%	49%	23%	40%	27%	16%
だいたいあてはまる	54%	58%	63%	56%	57%	51%	43%	49%	57%	48%	50%	46%	52%	53%	58%	45%	49%	52%	56%	33%	48%	51%	54%	44%	48%	47%	49%	40%	49%	50%	58%	
あまりあてはまらない	6%	13%	9%	12%	11%	13%	16%	8%	9%	7%	7%	12%	12%	7%	7%	12%	10%	7%	6%	7%	6%	6%	3%	4%	3%	3%	2%	7%	9%	7%	9%	
あてはまらない	1%	4%	1%	3%	1%	3%	2%	1%	1%	1%	1%	4%	2%	2%	1%	4%	2%	2%	3%	2%	3%	3%	3%	0%	1%	0%	2%	1%	1%	3%	2%	
わからない	2%	1%	13%	11%	9%	22%	30%	25%	21%	33%	5%	12%	13%	10%	7%	33%	13%	18%	13%	51%	31%	12%	13%	40%	11%	23%	31%	7%	26%	2%	11%	17%

## 2023年度 学校評価(保護者アンケート)

総進コース

2024/2/15

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
で保護者 できる。 にとつて、子どもの尚綱での学校生活は全般的に満足	子どもは、目標や目的を持って今の学校生活を送っている。	尚綱は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かして、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現する。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいます。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいます。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいます。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいます。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいます。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	総合的な探究の時間は、充実した学びとなっている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	進路実現のために、模擬試験・各種検定・講習会・自律学習などが効果的に計画・実施されている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	進路ガイダンスや進路情報の提供、講演会や見学会などの進路行事が充実し、進路を考え上で役立っている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	に生徒会・委員会・ホームルーム活動などの特別活動は、活発に行われている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	尚綱生は、校則や決まりを守っている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	で教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制が整っている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	な学校では健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるようになります。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	が担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のため機敏に対応してくれる。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	ボランティア(高校)や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	問の際に学校は丁寧に対応している。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があり、電話や訪問の際に学校は丁寧に対応している。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。	学校は、充実したものとなっている。尚綱生は、各自の目標をめざして学習や資格取得に向けて意欲的に取り組んでいます。多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。				

### 保護者

高1 総進

回答数 119 / 156

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	30%	21%	16%	14%	18%	10%	8%	18%	19%	13%	27%	34%	16%	23%	16%	13%	18%	15%	21%	8%	13%	21%	24%	13%	29%	33%	18%	42%	20%	34%	23%	14%
だいたいあてはまる	54%	56%	58%	60%	56%	42%	41%	44%	61%	47%	57%	53%	58%	58%	61%	41%	52%	50%	63%	34%	42%	54%	55%	50%	55%	48%	45%	47%	50%	58%	46%	55%
あまりあてはまらない	10%	19%	11%	8%	12%	10%	10%	5%	8%	8%	6%	7%	8%	8%	4%	10%	5%	4%	7%	6%	5%	6%	0%	6%	3%	4%	8%	3%	6%	13%	10%	
あてはまらない	3%	2%	3%	2%	2%	4%	5%	1%	0%	3%	3%	1%	2%	3%	1%	3%	4%	6%	2%	3%	2%	1%	0%	2%	1%	2%	3%	1%	1%	4%	1%	
わからない	3%	2%	13%	17%	13%	34%	36%	32%	11%	29%	4%	7%	18%	9%	14%	39%	16%	24%	10%	49%	37%	17%	14%	37%	9%	15%	31%	1%	25%	2%	13%	19%

高2 総進

回答数 98 / 142

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	42%	23%	15%	14%	19%	7%	8%	17%	10%	16%	39%	33%	16%	20%	15%	15%	30%	24%	21%	40%	31%	23%	31%	31%	17%	48%	23%	37%	35%	21%		
だいたいあてはまる	47%	64%	63%	61%	57%	55%	48%	47%	62%	57%	54%	50%	62%	58%	65%	55%	48%	48%	52%	40%	42%	38%	55%	44%	54%	51%	52%	41%	49%	55%	43%	59%
あまりあてはまらない	7%	9%	8%	7%	9%	7%	8%	8%	10%	6%	4%	4%	11%	10%	7%	4%	8%	13%	8%	11%	6%	5%	1%	7%	3%	3%	3%	7%	9%	4%		
あてはまらない	1%	2%	2%	2%	2%	6%	5%	1%	0%	1%	0%	3%	0%	0%	0%	2%	1%	2%	4%	2%	4%	4%	0%	1%	1%	2%	1%	0%	0%	5%	4%	
わからない	3%	1%	11%	15%	12%	24%	31%	27%	17%	19%	3%	10%	11%	12%	26%	12%	13%	16%	22%	26%	13%	9%	26%	11%	16%	26%	7%	24%	1%	8%	11%	

高3 総進

回答数 72 / 95

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	36%	28%	19%	28%	18%	18%	11%	17%	19%	25%	29%	36%	28%	29%	21%	29%	33%	14%	18%	36%	31%	26%	44%	42%	19%	56%	40%	36%	22%			
だいたいあてはまる	58%	64%	65%	50%	60%	51%	49%	53%	58%	57%	63%	38%	54%	57%	64%	58%	50%	57%	47%	42%	56%	53%	60%	44%	47%	53%	38%	54%	47%	51%		
あまりあてはまらない	6%	7%	6%	11%	13%	10%	11%	6%	14%	6%	7%	8%	11%	8%	4%	7%	4%	4%	7%	4%	4%	6%	0%	0%	6%	4%	3%	1%	6%	4%		
あてはまらない	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
わからない	0%	1%	10%	11%	10%	21%	28%	25%	8%	13%	1%	18%	4%	6%	7%	17%	8%	10%	13%	36%	22%	6%	1%	29%	8%	17%	21%	3%	26%	1%	8%	22%

総進 全体

回答数 289 / 393

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
よくあてはまる	36%	24%	17%	18%	18%	11%	9%	18%	16%	17%	31%	34%	19%	24%	17%	16%	26%	22%	24%	15%	18%	31%	28%	20%	33%	34%	18%	47%	20%	36%	30%	19%
だいたいあてはまる	53%	61%	62%	58%	57%	49%	45%	47%	61%	53%	57%	48%	58%	58%	63%	50%	51%	55%	38%	45%	48%	56%	44%	47%	49%	43%	51%	56%	45%	56%		
あまりあてはまらない	8%	13%	9%	8%	11%	9%	10%	6%	10%	7%	7%	6%	9%	9%	4%	9%	8%	6%	8%	6%	5%	4%	2%	3%	4%	5%	3%	5%	10%	7%		
あてはまらない	2%	1%	2%	1%	1%	4%	4%	1%	0%	1%	1%	1%	1%	1%	0%	1%	0%	1%	3%	2%	1%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	0%	1%	4%	2%	
わからない	2%	1%	11%	15%	12%	27%	32%	28%	12%	22%	3%	11%	12%	9%	12%	13%	17%	13%	37%	29%	13%	9%	31%	10%	16%	27%	3%	25%	1%	10%	17%	

## 2023年度学校評価アンケート 集計結果（生徒）

学年 コース		アンケート 実施年度		回答数／在籍数 回答率		私にとって・尚綱での学校生活は全般的に満足できる。		尚綱は・建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。		私は・目標や目的を持って今の学校生活を送っている。		私は・尚綱は、一各の目標をめざして学習に意欲的に取り組んでいる。		多くの先生は・教科の質問にきちんと対応してくれている。		学校行事が充実し・有意義なものになっている。		総合的な探究の時間は・充実した学びとなっている。		尚綱は・生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。		多くの先生は・教科の質問にきちんと対応してくれている。		学校行事が充実し・有意義なものになっている。		進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。		進路がダンスや進路情報の提供・講演会や見学会などの進路行事が充実し、進路を考える上で役立っている。		進路ガイダンスや進路情報などの国際交流プログラムが充実している。		留学生や姉妹校交流など国際交流プログラムが充実している。		尚綱生は・校則やきまりを守っている。		尚綱生は・面接等を通して生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応してくれる。		尚綱生は・清掃活動やゴミの分別など・環境美化に取り組んでいる。		学校として・日頃からじめの早期発見に取り組んでいる。		学校では健康管理が行き届き・安全な学校生活が送れるよう配慮がなされている。		ボランティアや奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。		学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。		災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。		様々な連絡方法を通じて、学校の情報は適切に伝えられている。		29		30	

高校1学年	2023年度	326／357 91.3%	A	A	B	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	
	2022年度	308／315 97.8%	3.01	3.03	2.82	3.02	3.17	3.01	3.01	3.46	2.99	2.89	3.13	3.38	3.10	3.19	3.27	3.20	3.06	2.99	2.86	2.95	3.16	3.25	3.15	3.07	3.16	3.24	2.93	3.23	3.24	3.18	3.10
			3.08	2.96	2.91	3.12	3.17	3.00	3.05	3.45	3.18	3.01	3.21	2.99	3.14	3.10	3.23	3.22	3.12	3.10	3.13	3.07	3.20	3.19	3.20	3.25	3.22	3.11	3.35	3.37	3.26	3.15	
高校2学年	2023年度	277／305 90.8%	B	B	B	B	A	B	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
	2022年度	205／209 98.1%	2.94	2.98	2.81	2.97	3.09	2.88	2.95	3.41	3.01	2.90	3.14	3.24	3.08	3.00	3.18	3.13	3.06	3.01	2.90	2.82	3.11	3.17	3.16	3.03	3.07	3.14	3.13	3.11	3.20	3.20	3.06
			2.98	3.09	2.99	3.08	3.17	3.16	3.07	3.46	3.16	2.96	3.10	2.90	3.14	3.10	3.18	3.24	3.14	3.17	3.03	3.06	3.23	3.19	3.22	3.14	3.23	3.22	3.16	3.17	3.07	3.13	
高校3学年	2023年度	188／200 94.0%	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
	2022年度	291／302 96.4%	3.10	3.27	2.92	3.12	3.12	3.05	3.05	3.43	3.16	3.04	3.21	3.39	3.25	3.26	3.17	3.14	3.19	3.01	2.80	2.92	3.13	3.19	3.24	3.07	3.18	3.25	3.21	3.17	3.18	3.15	3.15
			2.83	3.14	2.91	2.94	3.01	2.93	2.95	3.30	3.11	2.96	2.81	2.67	3.08	3.07	3.06	3.01	3.00	2.92	2.91	3.03	3.12	3.11	3.02	3.06	3.00	3.09	3.08	3.06	3.00	3.01	
総進	2023年度	349／393 88.8%	B	A	B	B	A	B	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	2022年度	377／381 99.0%	2.95	3.01	2.83	2.97	3.01	2.89	2.88	3.36	3.04	2.92	3.08	3.32	3.05	3.10	3.19	3.17	3.04	2.91	2.84	2.87	3.11	3.15	3.15	3.10	3.12	3.23	3.06	3.17	3.20	3.16	3.06
			2.94	3.04	2.93	3.02	3.06	2.93	2.92	3.34	3.15	2.95	3.00	2.86	3.08	3.06	3.11	3.16	3.19	3.12	3.10	3.04	3.14	3.06	3.14	3.18	3.20	3.23	3.15	3.25	3.23	3.11	3.09
文理	2023年度	337／362 93.1%	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	2022年度	327／343 95.3%	3.04	3.08	2.86	3.03	3.17	3.01	3.06	3.47	3.03	2.94	3.22	3.35	3.17	3.19	3.18	3.16	3.20	3.20	3.09	2.87	2.93	3.16	3.23	3.01	3.14	3.22	3.08	3.13	3.18	3.20	3.12
			3.02	3.05	2.92	2.99	3.07	3.01	3.05	3.40	3.16	3.01	3.07	2.86	3.10	3.09	3.14	3.15	3.01	2.95	3.00	3.05	3.18	3.21	3.11	3.08	3.06	3.12	3.06	3.11	3.15	3.08	3.08
特進	2023年度	105／107 98.1%	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	2022年度	100／102 98.0%	3.08	3.22	2.83	3.19	3.41	3.15	3.22	3.56	3.07	2.92	3.17	3.30	3.31	3.13	3.40	3.10	2.87	3.02	2.90	2.87	3.13	3.32	3.20	3.07	3.15	3.10	3.04	3.31	3.34	3.20	3.15
			2.88	3.16	2.95	3.30	3.45	3.33	3.31	3.60	3.09	3.01	3.05	2.84	3.32	3.18	3.37	3.11	2.82	3.13	2.81	3.12	3.31	3.33	3.26	3.27	3.11	3.17	3.30	3.38	3.37	3.24	3.19
高校全体	2023年度	791／862 91.8%	A	A	B	A	A	B	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A		
	2022年度	804／826 97.3%	3.01	3.07	2.84	3.03	3.13	2.98	3.00	3.43	3.04	2.93	3.15	3.33	3.13	3.14	3.21	3.16	3.09	3.00	2.86	2.90	3.13	3.21	3.17	3.06	3.14	3.21	3.07	3.17	3.21	3.18	3.10
			2.96	3.06	2.93	3.04	3.11	3.01	3.02	3.40	3.15	2.98	3.04	2.86	3.12	3.09	3.16	3.15	3.08	3.05	3.03	3.05	3.18	3.16	3.14	3.15	3.13	3.18	3.13	3.21	3.21	3.12	3.10
中学校	2023年度	74／80 92.5%	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	S	A	A	S	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	A		
	2022年度	66／69 95.7%	3.26	3.25	3.26	3.40	3.36	3.36	3.42	3.61	3.34	3.19	3.43	3.59	3.38	3.38	3.54	3.36	3.25	3.37	2.88	3.02	3.31	3.25	3.39	3.38	3.38	3.43	3.34	3.61	3.46	3.44	3.35
			3.25	3.17	3.13	3.42	3.34	3.34	3.49	3.74	3.28	3.27	3.41	3.33	3.42	3.36	3.52	3.49	3.14	3.29	3.00	3.16	3.51	3.39	3.35	3.42	3.50	3.38	3.31	3.68	3.48	3.38	3.37

## 2021年度学校評価アンケート 集計結果（生徒）

高校1学年	2021年度	207／216 95.8%	A	A	A	A	A	A	S	A	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	S	A	A	A	A
	2020年度	296／318 93.1%	B	B	B	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	B	A	A	B	A	A	B	A	A	B	A	B	A	A	A
	2019年度	298／309 96.4%	B	B	B	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	B	A	B	A	B	B	A	B	A	B	A	B	A
高校2学年	2021年度	301／306 98.4%	B	A	B	B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	A	B	A	B	B	B	B	A	A	B	B	A	A	A	B
	2020年度	287／301 95.3%	B	B	B	A	B	A	B	B	B	A	B	A	B	A	B	B	B	B	B	A	A	B	B	A	B	A	B	A
	2019年度	259／267 97.0%	B	A	B	A	B	A	A	A	B	B	A	A	A	B	A	B	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A
高校3学年	2021年度	288／296 97.3%	B	A	B	A	B	A	B	B	B	B	A	B	A	B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B	A	B	A	B
	2020年度	238／259 91.9%	A	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B	A	A	B	A	B	A	B	B	B	A	A	A	B	B	A	A	A
	2019年度	220／223 98.7%	B	A	B	B	B	B	A	B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	B	B	A	B	A	B	A
総進	2021年度	353／369 95.7%	B	A	B	B	B	B	A	A	B	B	A	A	A	B	A	B	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A
	2020年度	375／418 89.7%	B	A	B	B	B	B	A	B	B	A	B	B	B	B	B	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B
	2019年度	396／410 96.6%	B	A	B	B	B	B	A	B	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A
文理	2021年度	320／326 98.2%	B	A	B	B	A	B	A	A	B	B	A	B	A	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B	A	A	B	A
	2020年度	327／340 96.2%	B	A	B	B	A	B	A	B	B	A	B	A	B	A	B	B	B	B	B	A	A	A	B	B	A	B	A	A
	2019年度	272／277 98.2%	A	A	B	B	A	B	A	A	B	B	A	A	A	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B	A	B	A	A
特進	2021年度	123／123 100.0%	B	A	B	A	A	A	S	A	B	B	A	A	A	A	B	B	B	B	A	B	A	A	A	B	S	A	A	A
	2020年度	119／120 99.2%	B	A	B	A	A	A	S	A	B	B	A	A	A	S	A	B	B	B	A	B	A	A	A	B	A	A	A	A
	2019年度	109／112 97.3%	A	A	B	A	S	A	A	S	A	B	A	A	A	S	A	B	B	B	A	B	A	S	A	A	B	C	S	A
高校全体	2021年度	796／818 97.3%	B	A	B	A	B	A	B	A	B	B	A	B	B	A	B	A	B	B	A	B	A	A	B	B	A	A	A	A
	2020年度	821／878 93.5%	B	A	B	A	B	A	A	A	B	B	A	A	A	A	B	A	B	B	B	B	A	A	B	B	A	B	A	A
	2019年度	777／799 97.2%	B	A	B	A	A	B	B	A	B	B	A	A	A	B	A	B	B	B	B	A	B	B	A	B	A	B	A	B
中学校	2021年度	77／81 95.1%	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	S	A	A	S	A
	2020年度	78／83 94.0%	A	A	A	A	A	A	S	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	S	A	A	S	A	
	2019年度	84／91 92.3%	B	A	B	A	A	B	B	A	A	A	A	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	S	A	B	A	A

## 2023年度学校評価アンケート 集計結果（保護者）

## 2021年度学校評価アンケート 集計結果（保護者）

## 2023年度学校評価アンケート 集計結果(教職員)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37		
アンケート 実施年度	回答数 回答率	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
生徒や保護者は、尚綱での学校生活を全般的に満足している。	尚綱は、「建学の精神」や「校育目標」を日々の活動に生かしている。	生徒の学ぶ意欲を引き出し、主体的に学習に取り組む態度を育てている。	学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。	学年やコースの教育課程（カリキュラム）は、生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。	授業では、生徒の実態（より高いレベル、遅れがちなど）に配慮した指導が行われている。	思考力・判断力・表現力といった学力を身に付けるられるような授業が十分に行われている。	授業の質の向上のために、生徒の反応や評価をふまえて、指導の改善が行われている。	総合的な探究の時間は、生徒にとって充実した学びになっている。	学校行事が充実し、生徒にとって有意義なものとなっている。	各コース・学年に応じた系統的なキャリア教育・進路指導が行われている。	部活動は、学習と両立しており、学校生活を充実させるものになっている。	進路実現のために、模擬試験・各種検定・講習会・自律学習などが効果的・計画的・実施されている。	生徒会・委員会・ホームページ活動などの特別活動は、活発に行われている。	生徒が進路を考える上で役立てている。	進路ガイダンスや進路情報の提供・講演会や見学会などの進路行事が充実化している。	留学生や泰籍校交流などの国際交流プログラムが充実し、生徒にとって魅力的なものになっている。	担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に相談ができる。生徒の健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるように配慮がなされている。	教員やカウンセラーによる教育相談体制があり、必要に応じて対応することができる。	生徒に掃除・環境美化に取り組ませ、また施設設備を大切にする指導をしている。	ボランティア（高校）や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。	毎朝の礼拝を守ることやキリスト教行事（キリスト教教育週間やクリスマスミサなど）が充実し、有意義なものとなっている。	事故・事件・災害などに対処する役割分担が明確にされ、危機管理体制が確立している。	学校の指導方針は、教職員・生徒・保護者で共通理解されており、学校と家庭の連携が取れている。	学校の施設・設備・教具は教育活動の推進のために整備されている。	学校生活の様々な場面において、ICTが積極的に活用されている。	学校の運営が取られている。	教員の資質向上のため、校内研修の実施や外部研修会への参加が行われている。	学生年、コース・分掌、教科等で教員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて組織的に教育活動がなされている。	尚綱学院中・高・大連携のための取り組みが効果的になされている。	教員と事務職員との情報交換により、相互理解・連携がとれている。								

\* 有効数字の関係で、上の表を引き算した数値とは異なる数値になっている部分があります

2022年度																																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
よくあてはまる	14%	21%	20%	36%	14%	21%	7%	14%	9%	16%	13%	14%	11%	18%	21%	18%	11%	9%	29%	38%	30%	34%	23%	25%	13%	18%	11%	27%	27%	13%	9%	4%	5%	11%	14%	11%	13%
だいたいあてはまる	79%	55%	64%	61%	57%	64%	71%	61%	70%	39%	57%	55%	71%	70%	55%	57%	50%	66%	68%	54%	68%	59%	55%	57%	54%	64%	55%	61%	66%	71%	75%	41%	25%	39%	43%	57%	55%
あまりあてはまらない	5%	16%	14%	4%	25%	13%	18%	16%	11%	32%	20%	21%	13%	13%	20%	20%	32%	21%	4%	4%	2%	7%	20%	13%	27%	16%	14%	9%	7%	14%	11%	32%	43%	23%	29%	23%	23%
あてはまらない	0%	2%	2%	0%	4%	2%	0%	2%	4%	9%	9%	4%	4%	0%	4%	4%	5%	4%	0%	2%	0%	0%	2%	4%	0%	2%	20%	4%	0%	2%	0%	14%	16%	21%	11%	5%	9%
わからない	2%	5%	0%	0%	0%	0%	4%	7%	7%	4%	2%	5%	2%	0%	0%	2%	2%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	9%	11%	5%	4%	4%	0%	

## 2021年度学校評価アンケート 集計結果(教職員)

2021年度	54/58	A	A	B	A	B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B	B	B	C	B	B	C	B	B	B	2.90							
	93.1%	3.00	3.04	2.91	3.25	2.87	3.20	2.85	2.85	2.70	2.55	2.58	2.79	3.19	3.00	3.06	3.04	2.69	2.67	2.58	2.81	2.94	3.22	3.11	3.32	3.17	3.23	3.11	3.33	2.56	2.71	3.37	2.96	2.94	2.83	2.23	2.60	2.68	2.72	2.46	2.76	
2020年度	48/58	A	B	B	A	B	A	B	B	B	B	A	B	B	B	B	B	A	B	A	A	A	A	A	B	B	A	B	B	C	B	B	B	C	B	B	B	B				
	82.8%	3.08	2.96	2.91	3.28	2.85	3.15	2.87	2.81	2.87	2.70	2.62	2.93	3.11	2.89	2.87	2.80	2.65	2.79	2.63	2.74	3.06	2.98	3.02	3.09	3.30	3.17	3.00	3.23	2.71	2.86	3.25	2.66	2.85	2.70	2.37	2.57	2.68	2.72	2.32	2.52	
2019年度	46/56	A	A	A	A	B	A	B	B	B	A	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	B	B	B	C	B	A	3.01						
	82.1%	3.07	3.02	3.04	3.31	2.82	3.11	2.80	2.84	2.95	2.87	3.11	3.49	3.42	3.30	3.13	3.32	2.82	2.70	2.71	2.80	3.02	3.22	3.11	3.24	3.28	3.22	3.07	3.20	2.57	3.11	3.28	3.04	3.04	2.91	2.79	2.82	2.74	2.93	2.41	2.73	
昨年度比		-0.08	0.08	-0.01	-0.03	0.02	0.05	-0.02	0.04	-0.17	-0.15	-0.03	-0.14	0.08	0.11	0.19	0.23	0.04	-0.11	-0.04	0.07	-0.12	0.24	0.09	0.24	-0.14	0.06	0.11	0.10	-0.15	-0.16	0.12	0.30	0.09	0.13	-0.13	0.03	0.00	-0.01	0.14	0.24	0.03
一昨年度比		-0.07	0.01	-0.14	-0.07	0.05	0.08	0.05	0.00	-0.26	-0.32	-0.53	-0.70	-0.23	-0.30	-0.08	-0.28	-0.13	-0.03	-0.13	0.01	-0.08	0.00	0.08	-0.12	0.00	0.05	0.13	-0.04	-0.41	0.09	-0.08	-0.10	-0.08	-0.55	-0.23	-0.06	0.05	0.03	-0.11		

2021年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
よくあてはまる	15%	29%	17%	40%	17%	29%	13%	15%	10%	15%	19%	19%	35%	19%	27%	31%	19%	10%	10%	15%	13%	40%	17%	42%	27%	40%	40%	40%	8%	17%	48%	19%	21%	17%	4%	8%	15%	19%	10%	13%	
だいたいあてはまる	79%	60%	58%	69%	77%	71%	67%	67%	67%	52%	38%	46%	60%	73%	65%	52%	52%	54%	58%	67%	83%	63%	90%	65%	77%	58%	50%	71%	56%	50%	58%	65%	67%	71%	35%	58%	60%	58%	46%	67%	
あまりあてはまらない	15%	21%	27%	13%	23%	6%	29%	27%	23%	23%	44%	31%	15%	15%	17%	23%	23%	42%	27%	19%	15%	6%	4%	2%	8%	10%	19%	2%	31%	31%	6%	23%	19%	10%	38%	31%	21%	17%	29%	17%	
あてはまらない	0%	2%	0%	0%	4%	0%	0%	2%	10%	21%	10%	4%	0%	2%	2%	2%	15%	2%	15%	8%	2%	4%	0%	2%	0%	2%	4%	0%	13%	8%	0%	0%	4%	13%	21%	10%	15%	17%	19%	10%	
わからない	4%	0%	0%	2%	0%	0%	2%	2%	2%	2%	13%	2%	4%	2%	4%	4%	4%	2%	4%	0%	0%	2%	0%	0%	4%	6%	0%	6%	2%	15%	4%	2%	2%	8%	6%						
昨年比	-0.08	0.08	-0.01	-0.03	0.02	0.05	-0.02	0.04	-0.17	-0.15	-0.03	-0.14	0.08	0.11	0.19	0.23	0.04	-0.11	-0.04	0.07	-0.12	0.24	0.09	0.24	-0.14	0.06	0.11	0.10	-0.15	-0.16	0.12	0.30	0.09	0.13	-0.13	0.03	0.00	-0.01	0.14	0.24	0.03
一昨年比	-0.07	0.01	-0.14	-0.07	0.05	0.09	0.05	0.00	-0.26	-0.32	-0.53	-0.70	-0.23	-0.30	-0.08	-0.28	-0.13	-0.03	-0.13	0.01	-0.08	0.00	0.00	0.08	-0.12	0.00	0.05	0.13	-0.01	-0.41	0.09	-0.08	-0.10	-0.08	-0.55	-0.23	-0.06	-0.22	0.05	0.03	-0.11

2020年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
よくあてはまる	13%	20%	17%	43%	7%	15%	13%	11%	13%	13%	4%	20%	24%	15%	17%	20%	13%	13%	17%	7%	22%	20%	15%	28%	35%	30%	11%	30%	17%	20%	41%	7%	11%	17%	2%	7%	9%	13%	9%	7%
だいたいあてはまる	87%	65%	61%	43%	74%	87%	65%	67%	63%	57%	63%	54%	63%	61%	52%	48%	50%	54%	48%	72%	70%	70%	74%	57%	61%	61%	83%	65%	65%	50%	46%	41%	35%	57%	61%	57%	30%	54%		
あまりあてはまらない	4%	15%	22%	15%	22%	0%	22%	22%	26%	22%	26%	9%	13%	22%	30%	26%	26%	35%	22%	11%	11%	4%	13%	15%	4%	9%	11%	7%	26%	28%	11%	28%	17%	35%	37%	24%	24%	24%	39%	24%
あてはまらない	0%	4%	2%	0%	0%	0%	2%	4%	0%	11%	9%	9%	0%	2%	0%	7%	11%	0%	17%	11%	2%	9%	0%	2%	0%	2%	0%	0%	11%	2%	2%	4%	4%	7%	9%	13%	9%	9%	17%	15%
わからない	0%	0%	0%	2%	2%	2%	2%	0%	2%	2%	2%	12%	4%	4%	4%	4%	4%	4%	4%	0%	4%	0%	2%	2%	4%	2%	0%	2%	0%	0%	15%	2%	4%	4%	2%	2%	0%	4%		

2019年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
よくあてはまる	13%	20%	28%	50%	20%	28%	15%	13%	20%	30%	33%	60%	45%	38%	38%	48%	25%	18%	20%	13%	28%	45%	23%	33%	35%	35%	23%	25%	15%	30%	40%	23%	23%	25%	18%	20%	18%	23%	5%	15%
だいたいあてはまる	93%	75%	65%	48%	53%	70%	63%	70%	65%	43%	63%	40%	63%	68%	53%	50%	48%	45%	43%	73%	63%	48%	83%	63%	78%	68%	78%	83%	50%	65%	68%	73%	73%	60%	55%	60%	68%	48%	60%	
あまりあてはまらない	5%	13%	23%	15%	40%	15%	33%	30%	25%	35%	15%	8%	0%	5%	23%	13%	30%	45%	48%	20%	25%	20%	5%	8%	10%	15%	3%	35%	18%	8%	18%	18%	25%	25%	35%	28%	20%	45%	30%	
あてはまらない	0%	3%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	5%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	3%	8%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	8%	3%	10%	5%	13%	8%		
わからない	5%	6%	0%	2%	2%	2%	2%	5%	2%	2%	0%	0%	5%	2%	2%	5%	5%	2%	2%	0%	2%	2%	12%	0%	2%	0%	5%	0%	2%	0%	10%	2%	0%	0%	5%	5%	0%	2%	0%	

## 2023 年度 学校評価まとめ 《生徒》

部署	生徒		
	良い評価が得られた項目と、どのような方策や取り組みの成果を考えますか	新たな問題や継続して取り組む必要のある課題は何ですか	これからどのような改善策を講じますか
中学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上位1位…■08:「教科の質問への対応」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 教員たちの丁寧な指導が要因と考えられるが、特に土曜自律や放課後自律の対応が満足度を上げたか。</li> </ul> </li> <li>・上位3位…■12:「国際交流プログラムの充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ シンガポール研修の実施やハワイ研修の見通しが立ったことが影響しているか。</li> </ul> </li> <li>・上位4位…■15:「模擬試験・各種検定・自律学習の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 模試や検定の年間計画がうまく機能している。また、自律学習のシステムも浸透しているか。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下位1位…■19:「校則や決まりの遵守」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ スマホのルール違反や補食等の違反が増加。また、高校生と共に共有するトイレでの高校生の校則違反を自警していることの表れか。</li> <li>➡ 2年生の自己評価より。</li> </ul> </li> <li>・下位2位…■20:「いじめの早期発見への取り組み」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 2年生のいじめ事件が影響している。2年生の自己評価より。</li> </ul> </li> <li>・下位3位…■10:「総合的な探究の時間の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 年間スケジュールを意識した取り組みがなかなかできないか。</li> <li>➡ 2年生の自己評価より。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下位1位…■19:「校則や決まりの遵守」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ ルール違反ごとで土曜日礼拝後の呼びかけや、校則クイズ実施等で意識を高める。</li> </ul> </li> <li>・下位2位…■20:「いじめの早期発見への取り組み」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 1年次で行われるサイエンスキャンプやまなびのたねワークショップで学習した協働(チーム作り・クラス作り)を2年次にも再認識させる呼びかけをHR等で行う。(例:相手の痛みを想像する→悪口言わない・コソコしない・告げ口しない等)</li> </ul> </li> <li>・下位3位…■10:「総合的な探究の時間の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ エッセイ化などを含めスマーリステップなどの工夫をする。</li> </ul> </li> </ul>
高1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまる』が 80%以上</li> <li>■01:「学校生活」➡ 特に文理は 86%程度で高い。</li> <li>■08:「質問対応」➡ すべてのコースで高く、生徒対応は概ね適切か。</li> <li>■11:「学校行事」■12:「留学」➡ 成果物を共有する場があることが寄与しているか。</li> <li>■14:「進路行事」➡ 適宜行われていたことが大きい。</li> <li>■15:「模試・検定・講習会」➡ 総進で 80 を少し切っており、進路実現の取り組みが他のコースより相対的に低い。</li> <li>■16:「特別活動」➡ 特進で 74%は他コースより低いが、「わからない」が 15%であり、参加していないから不明との判断が想定される。</li> <li>■23:「健康管理」➡ 清掃用品、公衆衛生用品の配置の適切さが要因か。</li> <li>■30:「連絡」➡ 連絡ツールの確立が要因か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまらない』が 20%以上</li> <li>■03:「建学の精神と教育目標」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 観念的なことがどのように生かされているかポジティブにつかむことが特に1年生だと難しいと考えられる</li> </ul> </li> <li>■10:「総合的探究の時間」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 総探はゆとりを持たせることと、個人の取り組みの差があることが課題だと思われる</li> </ul> </li> <li>■18:「基本的生活習慣」■19:「校則の遵守」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 校則を守っていない生徒が一部について、それに対する不満があるように思われる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒たちに明示的な「学校としての取り組み」が評価に直結しているようだ。また、特にやりたいわけではない活動で、かつ自らの権となることが理解できない活動に関して評価をしない傾向にあるように感じられる。どのような取り組みをどのような意図で行っており、どのように生徒が成長できるのかきちんと伝えていくことが大切である。</li> </ul>
高2	<ul style="list-style-type: none"> <li>■08:「質問への対応」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 各授業担当者が真摯に対応していることによる。</li> </ul> </li> <li>■12:「留学・国際交流の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 海外交流プログラムや中期留学などに参加した2年生が一定数いたことや、ドイツからの留学生との交流などによる。</li> </ul> </li> <li>■30:「連絡方法」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 教員、生徒共に Classi, Classroom に慣れてきたことによる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■02:「目標を持った学校生活」           <ul style="list-style-type: none"> <li>(■06:「意欲を引き出す授業」, ■07:「わかりやすい授業」にも影響)</li> <li>➡ 目的を持った学校生活を送っておらず、授業の理解度や意欲などにも影響を与えているのでは。また、新カリは内容や量的な難しさもあるため、その影響もあるのではないか。</li> </ul> </li> <li>■10:「総合探究の充実」➡ この学年の生徒たちの傾向としてグループワークや他者と協働していくことが必ずしも得意ではないことによる。またそもそも学習意欲、興味関心の幅の乏しさによる部分もある。修学旅行が探究の一部であることの意識が希薄であることによる。</li> <li>■19:「校則」➡ 服装ルールなどが一部の生徒に守られていなかったことによる。</li> <li>■20:「いじめ対応」➡ 実際に起こってしまったことによる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■02:「目標を持った学校生活」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 高3に向けた明確な進路目標の設定。</li> <li>➡ そこが明確になれば、■06, ■07:にも良い影響があるだろう。</li> </ul> </li> <li>■10:「総合探究の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ すべての活動の終了後に再度アンケートを取ってみるのも一つかもしれない。</li> </ul> </li> <li>■19:「校則」■20:「いじめ対応」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 生活アンケート有効活用、密な面談、生徒との信頼関係の構築など。</li> </ul> </li> </ul>
高3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの項目で 8 割前後が肯定的評価(よく・だいたいあてはまる)であった。</li> <li>■08:「先生が教科の質問にきちんと対応」が特に高く、88%評価           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 日頃から講師の先生も含めて丁寧に対応していると思われる。</li> </ul> </li> <li>■13:「進路目標の明確化に適切な指導」(87%)</li> <li>■15:「進路実現のために模試、各種検定、講習会等効果的に実施」(85%)も評価が高い。</li> <li>➡ 進路部やコースごとの丁寧な指導・クラス担任の面談やサポートが一因ではないか。さらに学校生活の満足の高さや教員との良好な人間関係も関わっていると考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■19:「校則やきまりの順守」…65%が『あてはまる』と答えているが、3割が『あてはまらない』という最も低い評価をしている。➡ 教員が日々生徒をよく観察し、教員間で共通認識を持って対応していく必要がある。</li> <li>■20:「いじめの早期発見」(64%), ■21:「教員やカウンセラーの相談体制」(67%)…他の項目と比べて『あてはまる』評価が低い結果となってしまった。</li> <li>➡ 生徒同士の SNS を介した事案も増加傾向にあり、表面化していく面もあるので、日常の生徒の様子を丁寧に観察し、生徒からの情報を教員で即共有できる関係を構築しなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や総合探究、LHR 等で対話を重視した活動の工夫といじめが起らない人間関係の構築に努めることが重要である。また、現在行われている生活アンケートは今後も必要だが、それ以外にも随時相談できる明確な窓口が必要となってくるのではないか。</li> </ul>
コ ー ス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『よくあてはまる』が 40%を超える項目でコースに関するものについて触れたい。 ※ 2022 年度は■05, ■08, ■15, ■29, ■30:「情報伝達」の 5 項目。</li> <li>■05:「学年やコースは～積極的に取り組んでいる。」</li> <li>■08:「質問対応の丁寧さ。」■12:「留学や姉妹校交流など国際プログラムの充実。」</li> <li>■15:「進路実現のために、模擬試験～実施されている。」■29:「ICT の積極的活用。」</li> <li>➡ 授業、質問対応、進路啓発など日常的な取り組みが反映か。</li> <li>➡ 各クラスで留学生との交流の機会を持ったことが要因。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまらない』が 10%を超える項目でコースに関するものについて触れたい。 ※ 2022 年度は■17:「部活動の両立」の 1 項目。</li> <li>■10:「総探が充実した学びになっている」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 1 年生 16%, 2 年生 3%となっており、時間的な余裕を作るため 1 年生の企業探究をコンパクトに整理・アレンジする必要があるか。</li> </ul> </li> <li>■17:「部活動の両立」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 1 年生 13%, 2 年生 3%, 3 年生 13%と学年でばらつきがあるが、1 割程度いることがわかる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総探カリキュラムの各コースに合った現実的な整理と設計。</li> <li>・入学時の丁寧な説明と担任の面談を通してすすめ、学習不振者に対しても担任の助言などが必要と考える。特進コースにおける学習と部活動の両立について、中学までの認識を変えていく必要がある。</li> </ul>

	文理	<p>■08:「教科の先生方がきちんと対応してくれる」, ■12:「留学プログラム」</p> <p>■17:「部活動との両立」, ■22:「担任の生徒理解」, ■26:「ボランティアなどの活動」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ ■08:と■22:は、生徒とのコミュニケーションを密にしている教科担当者や担任の尽力に負うところが大きい。また今年はコロナなどでの行事の中止や縮小が少なく、参加できた充実感がこの評価につながっていると思われる。</li> </ul>	<p>■10:「探究の時間」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 今後、修学旅行のまとめ等が行われると達成感が得られ評価が上がると考えられる。</li> </ul> <p>■19:「校則を守っている」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 他者には厳しい目を持つ生徒の傾向ではないか。</li> </ul> <p>■20:「いじめの早期発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 教員や学校の動きが見えにくいのかもしれない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめに関しては被害者のこともあり学校の取り組みを必ずしも積極的に紹介はできないが、手を差し伸べているという姿勢は発信し続けたほうがいい。</li> </ul>
	総進	<p>■08:「多くの先生は、教科の質問にきちんと対応してくれている。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 非常勤講師の先生も含めて、丁寧な指導がなされている。</li> </ul> <p>■12:「留学や姉妹校交流などの国際交流プログラムが充実しており、魅力的である。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ すべての国際交流プログラムが再開し、参加機会が増えたため。</li> </ul>	<p>■03:「尚絅は、「建学の精神」や「教育目標」を日々の活動に生かしている。」</p> <p>■19:「尚絅生は、校則やきまりを守っている。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 普段より生活や服装の乱れがあり改善されないケースがあつたことが課題。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見逃さない指導の徹底。品位や節度ある服装とは何かを考える機会が必要。</li> </ul>
	総務部	<p>■12:「国際交流」…昨年、評価が低かった高3を含めて、全体的に評価が大きく上昇した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 短期留学を含めて、すべてのプログラムを再開することができたためと考える。特に、ドイツからの受け入れでは、多くの生徒がプログラムに関わり、国際交流を身近に感じたためと考えられる。</li> </ul> <p>■26:「ボランティア」…高3で評価が上昇した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 5類移行により、ボランティア活動への制限がなくなり、イベントも再開されることで参加機会が増えたためと考えられる。</li> </ul>	<p>■12:「国際交流」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 予算・行事の見直しとの関連で、今後も高い評価を続けるのが困難になる可能性が懸念される。</li> </ul> <p>■26:「ボランティア」…高2と特進で評価が低下した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 他項目も評価が下がっており、肯定的に捉える生徒が少ないので。</li> </ul> <p>■27:「災害対応」…全体的に評価が低いが、高1で特に低い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 避難訓練の実施だけでなく、学校としての災害時の具体的な対応について示していくことが必要である。</li> </ul>	<p>■26:「ボランティア」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 様々な方面からの取り組みで全体の満足度を上げていく必要があるだろう。</li> </ul> <p>■27:「災害対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ オリエンテーション期に災害時の対応について説明する必要があるだろう。</li> </ul>
	教務部	<p>■08:「教科の質問への対応」(3.43) △0.03</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 昨年度より微増。授業に関しては他の項目より目立つて高い。本校の面倒見の良さが出てるようである。ただ、出停、欠席が多い現状では生徒個々への対応は疎かになりがち。休まない・休ませない指導体制が必要。</li> </ul>	<p>■06:「学ぶ意欲を引き出す授業」(2.98) ▼0.03</p> <p>■07:「わかりやすい授業への工夫」(3.00) ▼0.02</p> <p>■09:「学習への意欲的な取り組み」(3.04) ▼0.11</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 一番重要な項目であるにも拘らず評価は高くない。授業への工夫が足らないのかもしれない。ICT利用が増えてきたが、この利用はこれらの項目を充実させる手段のはず。教授法としては途上であるため、方法や効果については頻繁に検証する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 非常勤講師の多い総進コースで授業の評価が低く出る傾向にある。カリキュラムの改変など、専任比率を上げるような工夫をする。</li> <li>(2) 出席を当たり前とする意識の再構築</li> <li>(3) 「わかりやすい」・「意欲ができる」授業の工夫</li> </ul>
	研究研修部		<p>■10:「総合的な探究の時間」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 手ごたえを感じているものの、高い評価は得られていないが、アンケートのタイミングがオリジナルの提案や解決策を考えるタイミングと重なっており、探究の過程の中で一番苦しさを感じている時である。グループで仲間と助け合うプロセスを経て提案・発表・振り返りまでの一連の流れを経る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導の経験を重ねる中で、教材の改良や思考を広げ深める工夫を進めていく。</li> <li>・修学旅行も総探の一部だが、それが明記されていないため、生徒にその自覚が無いと考えられる。</li> <li>・文理・特進コースの高3は総探がカリキュラムに無いにもかかわらず項目に上がっており。</li> </ul>
部	生徒部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度と比較して特に大きな変化はない。</li> </ul> <p>■16:「生徒会・委員会・HR活動の活発さ」</p> <p>■17:「部活動と学習の両立」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 昨年度から数値が上がっている。コロナ禍における活動の制限が緩和されていくことが起因していると考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値には特に変化は見られない。</li> </ul> <p>■19:「尚絅生は、校則やきまりを守っている」</p> <p>■20:「いじめの早期発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 数値が低い。これは生徒自身の気持ちの育成し自治制を高めていくことが重要だと考える。また、携帯電話の普及、発展が進んできている状況で、生徒しか知らないようなことも起きているのも原因かと考えられる。</li> </ul>	<p>■19:「校則やきまりを守っている」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 生徒会を中心にアンケートを踏まえ考えさせることも重要である。それを発信し、生徒自身が守るという雰囲気を作っていく。教員もしっかりと足並みを揃えていくよう共有していくことが大切である。</li> </ul> <p>■20:「いじめの早期発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 生徒しか知りえない情報であったとしても、教員に相談しやすい環境づくりを大切にしていく。また、我々教職員の最新に対するアップデートも必要である。研修などを通して知り得た情報を共有していくことも必要だと考える。</li> </ul>
	保健厚生部	<p>■21:「カウンセリングの体制」, ■23:「健康管理」, ■24:「校内美化・清掃」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 肯定的な評価が高く保たれている。日常の活動を丁寧に行っていることが成果になっていると考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> <li>・引き続き、良好な評価が得られるように継続して丁寧に活動したい。</li> </ul>
	進路部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校全体としてみると、進路関連すべての項目で昨年度の評価ポイントを上回り、8割で肯定的な評価となった。</li> </ul> <p>■13:「適切な指導」+0.01 ポイント</p> <p>■14:「進路行事の充実」+0.05 ポイント</p> <p>■15:「計画実施」+0.05 ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 今年度進路関連行事の実施時期など微修正が施されているが、再編で「目標が明確化され、「充実感」に若干の肯定感を涵養したものと+とらえたい。」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体でみると薄まっている感がある。</li> </ul> <p>■13:「適切な指導」(肯定的評価 68%), ■14:「進路行事の充実」(同 70%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 高2総進の肯定的評価が、若干他と比べ見劣りする。先日の進路調査におけるアンケートからも進路意識や学習習慣などの項目で不安が指摘されてもおり、学年内でのテコ入れの検討が不可欠と思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月より高2総進では「志望理由書」作成のプログラムが始動する。「先輩を囲んで」と併せて、二者面談を実施するなどして進路意識を再構築し、進級に向けた準備に万全を期すことが肝要か。クラス別では2-2, 3組で2~3割の生徒がマイナス評価なだけに注意が必要。</li> </ul>
	宗教部	<p>■25:「礼拝・キリスト教行事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ すべての学年で A 以上の評価を得ている。生徒による主体的な参加を増やしたことで、充実感を安定して提供することができているのではないか。</li> </ul> <p>■26:「奉仕活動」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 収穫感謝施設訪問、献金、平和七夕、ホームレス支援などを通して奉仕に取り組むことができた。</li> </ul>	<p>■25:「礼拝・キリスト教行事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ すべてのクラスで、朝の礼拝、終礼、礼拝ノートの取り組みを大切にしていく。</li> </ul>	<p>■25:「礼拝・キリスト教行事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 宗教委員会などでも各クラスでの取り組み状況を確認し、生徒が主体的に参画する機会を増やしていく。</li> </ul>

## 2023 年度 学校評価まとめ 《保護者》

部署	保護者		
	良い評価が得られた項目と、どのような方策や取り組みの成果を考えますか	新たな問題や継続して取り組む必要のある課題は何ですか	これからどのような改善策を講じますか
中学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上位2位…■12:「国際交流プログラムの充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ シンガポール研修の実施やハワイ研修の見通しが立ったことが影響しているか。</li> </ul> </li> <li>・上位3位…■10:「総合的な探究の時間の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ PBL と連動した海外研修の実施が影響か？</li> <li>3年生の結果が影響している。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下位1位…■20:「いじめの早期発見への取り組み」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 1年生の諸問題についての保護者の受け取りからか 1年生の結果が影響か</li> </ul> </li> <li>・下位2位…■02:「目標や目的を持った学校生活」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 3学年を通して相対的に低く出た。</li> </ul> </li> <li>・下位3位…■19:「校則や決まりの遵守」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ スマホのルール違反や補食等の違反が増加 2年生の結果が影響</li> </ul> </li> </ul> <p>※2年生のいじめ案件の影響は■20:「いじめの早期発見への取り組み」に表れず、■01:「子どもは学校生活に満足している」、■02:「子どもは目標や目的をもって生活している」の2項目に大きくでている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下位1位…■20:「いじめの早期発見への取り組み」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 教員による生徒観察を深め、面談を充実させる。また、PTA や生徒たちに「弁護士講演会(いじめの加害者にならないために)」を実施する。</li> </ul> </li> <li>・下位2位…■02:「目標や目的を持った学校生活」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ キャリア教育であるまなびのたねでキャリアを意識させた後にフィードバックさせる場面をつくる。また、職場体験を消費者的な取り組み(何などの職場は…等の生徒感想)をさせるのではなく、社会の仕組みや社会に主体的に関わるときの責任などの学ぶものとする。</li> </ul> </li> <li>・下位3位…■19:「校則や決まりの遵守」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ ルール違反ごとで土曜日礼拝後の呼びかけや、校則クイズ実施等で意識を高める。</li> </ul> </li> </ul>
高1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまる』が 80%以上</li> <li>■01:「学校生活の満足度」、■02:「目標や目的をもった学校生活」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 全コースで高い。目標は、特進→総進と低くなる。 進路と目標が、イコールになっているか。</li> </ul> </li> <li>■12:「国際交流プログラム」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 成果物を共有する場があることが寄与しているか。</li> </ul> </li> <li>■14:「進路行事の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 進路行事が適宜行われていたことが大きいか。</li> </ul> </li> <li>■15:「模擬試験・検定・講習会」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 総進で 80 を少し切っており、進路実現の取り組みが他のコースより相対的に低いか。</li> </ul> </li> <li>■19:「校則や決まりの遵守」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 生徒どぞがある。</li> </ul> </li> <li>■25:「キリスト教行事」、■28:「施設設備」、■30:「学校からの情報伝達」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 学校のハード面は整っているように見えている</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまらない』が 20%以上→なし</li> <li>・『あてはまらない』が 15%以上</li> <li>■02:「目標や目的を持った学校生活」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 良い項目にもあることから 2 極化しているか。総進で 21%。</li> </ul> </li> <li>■06:「学力を身につけられるような授業」、■07:「わかりやすい授業」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 低点者の割合とある程度符合か。</li> </ul> </li> <li>■17:「部活動との両立」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 部活の両立はできないという生徒の割合と近く(進路調査)、コロナ世代の特徴か。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に学習について下位者の固定が影響している項目がある。進路意識も含め、学習の方法の再徹底など科目担当者とも共有し進めたい。</li> </ul>
高2	<ul style="list-style-type: none"> <li>■11:「学校行事」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ コロナも明け、修学旅行も無事実施できしたことや行事で中心的役割を果たしたり、活躍したりする生徒が増えたことによる</li> </ul> </li> <li>■30:「情報伝達」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 学年だよりや学級通信の配信により、細かな情報伝達ができたことによる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■19:「校則・決まり」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 服装などのルールを守れない生徒を指導しきれなかったことによる。</li> </ul> </li> <li>■20:「いじめ早期発見」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ いじめ事案があり、指導が長期化したことによる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■19:「校則・決まり」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 私服になることもあります、公の場での服装として、適切な身だしなみなどについてその都度指導していく。</li> </ul> </li> <li>■20:「いじめ早期発見」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ アンケートや面談などで早期発見に努める。</li> </ul> </li> </ul>
高3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総じて肯定的評価である。</li> <li>■01:「学校生活に満足」(肯定的評価 91%)</li> <li>■02:「子供目的目標持つて生活」(肯定的評価 93%)</li> <li>■11:「学校行事充実有意義」(肯定的評価 87%)</li> <li>➡ 特に高評価を得ている。クラス担任、教科担当者、クラブ顧問など生徒との対話が良好で各場面での指導がうまくいっているのではないか。</li> <li>■22:「先生方の生徒理解・機敏な対応」</li> <li>■23:「健康管理・安全な生活」</li> <li>■30:「連絡方法が適切」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 評価が良い。担任の丁寧な指導と面談により、生徒理解が深まり、信頼関係が築けていると思われる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■06:「学ぶ意欲・学力をつける授業」(肯定的評価 67%)</li> <li>■07:「分かりやすい授業への工夫改善」(肯定的評価 60%)</li> <li>➡ 他の項目と比べて『あてはまる』評価がより低かった。生徒のマイナス的イメージや印象が保護者にそのまま伝わっているのではないか。また保護者の学校への期待が高いので、授業指導力を強く望んでいると思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師も含めて分かりやすい授業を常に目指し工夫をしていく。10月実施している公開授業は有効な方法ではないか。また学年コーナーで日頃から教科指導の話題に触れながら、お互い意見交換や助言し合う体制を作っていくことが必要?</li> </ul>

コ ー ス	特進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『よくあてはまる』が40%を超える項目でコースに関するものについて触れた ※ 2022年度は■15:「進路実現」, ■28:「施設設備」, ■30「連絡方法」の3項目。</li> <li>■15:「進路実現のために」 ■25:「礼拝やキリスト教行事の充実」</li> <li>■28:「体育館グラウンド」 ■30:「連絡方法」</li> <li>➡ 生徒の項目と同じ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまらない』が10%を超える項目でコースに関するものは無し。 ※ 2022年度は■17:「部活動の両立」の1項目。</li> <li>■17:「部活動の両立」(6%)…『あてはまらない』が最も高かった</li> <li>➡ 生徒の項目と同じ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総探カリキュラムの各コースに合った現実的な整理と設計。</li> <li>・入学時の丁寧な説明と担任の面談を通してすすめ、学習不振者に対しても担任の助言などが必要と考える。特進コースにおける学習と部活動の両立について、中学までの認識を変えていく必要がある。</li> </ul>
	文理	<ul style="list-style-type: none"> <li>■25:「礼拝の充実」, ■28:「施設設備」, ■29:「ICTの活用」, ■30:「適切な情報」</li> <li>➡ 生徒の自覚は薄いが、礼拝はこどもたちに豊かさを与えている。また諸活動からICT教育や施設を利用した教育活動であるとの評価になっているようだ。</li> </ul> <p>・B評価⇒A評価の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■04:「カリキュラム」 ■12:「留学」 ■14:「進路行事」</li> <li>➡ 進路行事も含めて行事が再開し、学業と行事双方で充実感を得ているのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■06:「学ぶ意欲を引き出す授業」</li> <li>■07:「わかりやすい授業」</li> <li>■13:「進路達成のための指導」</li> <li>➡ さらなる授業の質の向上を求める保護者層が一定数いる。これらに応えていかねばならない。</li> </ul> <p>・B評価⇒A評価の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■20:「いじめの早期発見」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善のアンケートの利用や研修により授業力を高める。授業内容を積極的に保護者向けに発信し、教員の工夫や努力を知ってもらうのも大切ではないか。</li> <li>・いじめに関しては被害者のこともあり学校の取り組みを必ずしも積極的に紹介はできないが、手を差し伸べているという姿勢は発信し続けたほうがいい。</li> </ul>
	総進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■26:「ボランティア(高校)や奉仕活動など、地域や社会に貢献する活動が活発である。」</li> <li>➡ コロナが落ち着き、学外への活動に多く参加したため。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■25:「毎朝の礼拝やキリスト教行事が充実し、有意義なものとなっている。」</li> <li>➡ 保護者にとってはキリスト教主義学校が落ち着いたイメージを持たせるものであると考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■07:「わかりやすい授業への工夫・改善が行われている。」</li> <li>■06:「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。」</li> <li>➡ 平均点の低さや評価1の多さから低い評価となっている。また、『あてはまらない』より、『わからない』の回答が多く、子どもの学習に関する会話が少ないためかと思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校での学びの様子を通信等で報告する。</li> </ul>
部	総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12:「国際交流」… 生徒よりも評価がかなり上昇した。</li> <li>➡ Classiで案内することにより、保護者へ伝わったのではないかと思われる。高3の評価が他より高いのは、『わからない』が多いため。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■26:「ボランティア」…全体的に評価が上昇した。高2は、生徒の評価が低下したにもかかわらず、保護者の評価が上昇している。</li> <li>➡ 参加者数が多く、保護者にも伝わりやすかったと思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■27:「災害対応」…『わからない』が高校で29%(対して中学で9%)。</li> <li>➡ 高校は、保護者への周知に工夫が必要。中学は渡し訓練あり。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■26:「ボランティア」…『わからない』が20%。中2が下がっている。</li> <li>➡ 保護者へのアピールに工夫が必要。中2は奉仕活動の関係か?</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>■32:「保護者プログラム」… 全体的に評価が上昇しているが、『わからない』が高校で19%を占めている。</li> <li>➡ 保護者の参加を増やすのが課題。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■27:「災害対応」</li> <li>➡ 保護者へ災害対応の方法について、周知しておく必要があるだろう。</li> </ul> <p>■32:「保護者プログラム」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 保護者へ学校に来ていただく機会を増やすなどの検討が必要だろう。</li> </ul>
	教務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>■06:「学ぶ意欲を引き出す授業(2.94)△0.02</li> <li>■07:「わかりやすい授業への工夫(2.89)△0.02</li> <li>■08:「教科の質問への対応(3.15)△0.04</li> <li>・上がったとは言え評価レートは低い。保護者の学校評価は子供が家庭で口にする学校の話が元になるため、生徒が授業に抱く不満が保護者に伝わった結果、生徒の感想以上に低い評価が出ているものと推測できる。昨年同様、総進コースで低調。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■09:「学習への意欲的な取り組み」(3.06)▼0.01</li> <li>・左記項目と同じ。評価自体は左程高くない。生徒の自宅での学習量の減少がこの評価を生んでいるものと思われる。上記とも絡むが、新課程で謙う総探を中心としたカリマネや昨今ICT導入に振り回され過ぎず、「わかりやすい」・「意欲がでる」授業を再考し再構築する必要があると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 非常勤講師の多い総進コースで授業の評価が低く出る傾向にある。カリキュラムの改変など、専任比率を上げるような工夫をする。</li> <li>(2) 出席を当たり前とする意識の再構築</li> <li>(3) 「わかりやすい」・「意欲がでる」授業の工夫</li> </ul>
	研究研修部			<ul style="list-style-type: none"> <li>・『わからない』との応答が多いため、総合的な探究の時間にどのようなことをしているか、ホームページやクラッシャーなどで情報を伝える必要がある。</li> </ul>
部	生徒部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒アンケートと同様で特に大きな変化はない。</li> <li>■16:「生徒会・委員会・HR活動の活発さ」, ■17:「部活動と学習の両立」</li> <li>➡ 昨年から数値が上がっている。コロナ禍における活動の制限が緩和され、保護者も学校に直接来て生徒の活動を見れていることが起因していると考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に変化はない。</li> </ul> <p>■19:「尚絅生は、校則やきまりを守っている」, ■20:「いじめの早期発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 数値が低いのが気になる。『わからない』と回答している家庭が30~40%前後であり、生徒や学校の活動自体を文字通り『わからない』人が多いと推測される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭での学校生活の会話が少なくなっていると推測される。生徒部だよりClassi配信などを活用して、生徒の活動や学校の様子、生活アンケートの存在などを知ってもらい、家庭での会話が増えるような工夫が必要だと考える。</li> </ul>
	保健厚生部	<ul style="list-style-type: none"> <li>■21:「カウンセリングの体制」</li> <li>■23:「健康管理」</li> <li>■24:「校内美化・清掃」</li> <li>➡ 肯定的な評価が高く保たれている。日常の活動を丁寧に行っていることが成果になっていると考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> <li>・引き続き、良好な評価が得られるように系お属して丁寧に活動したい。</li> </ul>
	進路部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校全体では、進路関連すべての項目で昨年度の評価ポイントを上回りA評価となった。</li> <li>・高3では3項目全てで8割以上が肯定的評価で回答している。高3では特進を筆頭に各コース共に保護者の満足度が数値に示されており、コース・クラス担任からの指導・情報伝達が適切なものであると推察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■13:「適切な進路指導」(文理全体)</li> <li>➡ 進路関係で唯一のB評価。保護者向けの情報発信手段としてはClassiが主となっているが、既読値は決して高くない(保護者以上に、生徒の確認状況が断然低いが...)。親子関係にも要因は考えうるが、情報の発信に工夫も必要か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校LINE」の使用を検討するなど、より利用しやすいツールの採用を検討してはどうか。</li> </ul>
	宗教部	<ul style="list-style-type: none"> <li>■25:「礼拝・キリスト教行事」, ■26:「奉仕活動」</li> <li>➡ 尚絅誌、HP、生徒と保護者の会話などによって情報が共有されているのでは。また収穫感謝や献金などの取り組みを通して、家庭内でのやりとりもあると推測できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■25:「礼拝・キリスト教行事」</li> <li>➡ 『わからない』と回答する保護者が10%程度いる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の礼拝で語られるメッセージなどを聞く機会があればよいのでは。講演会やキリスト教諸行事のオンラインor対面での公開、クラス司会礼拝への保護者参加などを検討したい。</li> </ul>

## 2023 年度 学校評価まとめ 《教員自己評価》

部署		教員自己評価		
		良い評価が得られた項目と、どのような方策や取り組みの成果と考えますか	新たな問題や継続して取り組む必要のある課題は何ですか	これからどのような改善策を講じますか
学年	中学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上位1位…■12:「国際交流プログラムの充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ コロナで中止されていた研修が実施されたことの影響</li> </ul> </li> <li>・上位2位…■21:「教員の生徒理解・問題への対応」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 高校教員の影響か？</li> </ul> </li> <li>・上位3位…■04:「学年やコースによる学力向上の取り組み」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 学力向上は教育の柱にしていることの表れか</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下位1位…■32:「尚絅中・高・大連携のための取り組み」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 高校教員の影響か？</li> </ul> </li> <li>・下位2位…■33:「地域や地域住民との交流・連携」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 高校教員の影響か？フィールドワーク等の連携は毎年行っている。</li> </ul> </li> <li>・下位3位…■34:「校内研修の実施や外部研修への参加」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 教員スタッフの研修意欲の表れか。</li> </ul> </li> </ul>	・特になし。
	高1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年にかかわる項目で昨年より改善した項目</li> <li>■03:「学年やコースの教育課程」, ■04:「学年やコースによる学力向上の取り組み」</li> <li>■13:「コース学年に応じたキャリア・進路指導」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 学年・コースの進路意識については好意的評価</li> </ul> </li> <li>■31:「保護者対象プログラム」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 対保護者への行事はある程度十分だと評価か。</li> </ul> </li> <li>■35:「教員間の相互理解」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 昨年度よりは評価が向上しているが、B 評価で改善点はあるか。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年にかかわる項目で昨年より改善した項目</li> <li>■23:「掃除、環境美化」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 校舎を大切にする意識は課題といえる。</li> </ul> </li> <li>■37:「会議の効率化」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 会議の有効かつ効率的な実施は課題といえる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■23:「掃除、環境美化」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ うまくいっているクラスの取り組みに習う必要があるか。</li> </ul> </li> <li>■37:「会議の効率化」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 学年会の進め方については学年会などで話題にしたい。</li> </ul> </li> </ul>
	高2	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12:「国際交流」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 留学、受け入れ、メレセデスの影響による。</li> </ul> </li> <li>■21:「生徒理解」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ ていねいな対応を取ることができたことによる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■32:「中高大の連携」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 総進だけの取り組みであることによる。</li> </ul> </li> <li>■37:「会議の運用」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 会議の時間が長いことによる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■37:「会議の運用」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 議題を精査し、時間をかけるべき議題は十分に、それほどではないものはコンパクトにすることを心がける。</li> </ul> </li> </ul>
	高3	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12:「国際交流の充実」, ■21:「教員の生徒理解と対応」, ■04:「学力向上」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 評価が高い。コロナ禍も明け国際交流プログラムが再開したため。また各部署の先生方の連携と丁寧な声掛けや指導の成果ではないか。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■32:「中高大連携の取り組み」, ■33:「地域との交流連携」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 昨年同様低い評価となった。まだコロナ禍の影響? or 取り組みの認知度の低さからか？</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や学年、そして各部署からの情報発信の仕方にもよるが、情報量の整理や発信するタイミングや時期も検討する必要があるのではないか。</li> </ul>
コース	特進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『よくあてはまる』が 40%を超える項目でコースに関するものについて触れたい。 ※ 2022 年度は該当無し。</li> <li>■04:「学年やコースのカリキュラムは生徒の力を伸ばし、進路希望を実現するよう工夫されている。」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 自学・講習も含めた教科指導が生徒の進路実現のため着実に行われている。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『あてはまらない』が 10%を超える項目、特に生徒に関する項目について触れたい。 ※ 2022 年度は■27:「施設設備」, ■34:「教員研修」</li> <li>■10:「総探の充実」, ■27:「施設・設備・教具の充実」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 生徒の評価同様、指導する教員の側も総探の時間的余裕の少なさに追われている現状があるか。また施設や設備に対する低評価は面談スペース確保等に対する要望の表れと考えられる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総探カリキュラムの各コースに合った現実的な整理と設計。</li> <li>・入学時の丁寧な説明と担任の面談を通してすすめ、学習不振者に対しても担任の助言などが必要と考える。特進コースにおける学習と部活動の両立について、中学までの認識を変えていく必要がある。</li> </ul>
	文理	<ul style="list-style-type: none"> <li>■12:「国際交流」</li> <li>■20:「教育相談体制」</li> <li>■29:「適切な情報」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■32:「中高大の連携」</li> <li>■33:「地域との連携」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースでの取り組みとは重なる部分が少ないので、改善策は学校全体で考えていく内容か。</li> </ul>
	総進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■04:「学年やコースは、生徒の学力向上を目指して積極的に取り組んでいる。」</li> <li>■21:「担任や主任の先生は、面談等を通じて生徒理解に努め、問題が起きた時に解決のために機敏に対応している。」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 朝活動や総探等を協働して行ない、日頃から情報交換を行うことで生徒理解を深め、指導にあたったためと思われる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■32:「尚絅学院中・高・大連携のための取り組みが効果的になされている。」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ コースとして連携行事を励行しているが、実際の進学先には選ばれない現状がある。</li> </ul> </li> <li>■23:「生徒に掃除・環境美化に取り組ませ、また施設設備を大切にする指導をしている。」           <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 施設の破損(破壊?)が相次いだためだと思われる。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度高3 選択群「高大連携授業」にコース所属教員も関わる。</li> </ul>

	<p>■12:「国際交流」…評価が上昇した。 ➡ ドイツ受入れの際に、多く教員に協力してもらった影響と考える。</p> <p>■25:「ボランティア」…評価が上昇した。 ➡ すでに再開していたが、参加生徒が増えたためと考える。</p> <p>■26:「災害対応」…若干上昇。■31:「保護者プログラム」…上昇。 ➡ 5類移行により、活動に制限がなくなったためと考える。</p> <p>■33:「地域連携」…評価が上昇した。 ➡ 施設訪問の再開や部活動での参加が影響していると考える。</p>	<p>■32:「中高大連携」 ➡ 評価が低いが、卒業証書の様式変更に際して、大学からの情報が非常に役立った。</p> <p>■33:「地域との交流・連携」 ➡ 「地域に開かれた学校」という方針に対して、どのような取組目標を設定するのか検討する必要がある。</p>	<p>■32:「中高大連携」 ➡ 連携は高大接続だけでなく、大学で使用されている効率化の仕組みを中高の参考にさせてもらうはどうか。</p>
部	<p>■06:「知識・技能の育成」(3.16) △0.11 ■08:「実態に配慮した指導」(3.00) △0.06 ➡ 漸くA評価の項目が2つとなったが左程高くない。基礎事項程度は教えているが、(右のような)高次の授業はできていない認識が教員側にあることが要因と思われる。</p>	<p>■05:「学ぶ意欲や主体性の育成」(2.94) △0.12 ■07:「思考力・判断(略)の育成」(2.94) △0.05 ■09:「評価を踏まえた授業の改善」(2.92) △0.02 ➡ 評価は向上傾向にあるが、全てB判定。左記とも合わせて、教員の認識は生徒や保護者の感想と一致している。</p>	<p>(1) 非常勤講師の多い総進コースで授業の評価が低く出る傾向にある。カリキュラムの改変など、専任比率を上げるような工夫をする。 (2) 出席を当たり前とする意識の再構築 (3) 「わかりやすい」「意欲がでる」授業の工夫 (4) 生徒の状況を把握し効果的に対応する。 ① 考査や模試・スタサボを用いた、生徒の学力の現状把握と向上対策の習慣化。 ② より気軽な授業の相互見学による教員間の相互研鑽の習慣化。</p>
	<p>■10:「総合的な探究の時間」 ➡ 高2学年は教員組織の協力体制が良好で、新しい修学旅行のプロジェクトに楽しみながら取り組めた。</p>	<p>■34:「教員研修」 ➡ 外部の研修に参加したくても、授業の都合や、予算化されておらないことから、現実には難しい。</p>	<p>・総探に関しては、慣れてきたとはいえ、教員の事前の研修をあらためて実施し、目的や手順を再確認する。 ・外部研修に関しては、引き続き紹介することしかできない。</p>
	<p>■16:「生徒会・委員会・HR活動の活発さ」、■17:「部活動と学習の両立」 ➡ 評価が上がっている。コロナ禍における活動の制限が緩和されたことが起因していると考えられる。その一方で日曜日の学習場所の確保や部活動に関する声が上がっている。昨年も明記したが、見直し検討の余地があるのか?</p>	<p>■18:「校則を守る姿勢、基本的生活習慣」 ➡ 昨年と同じ評価である。</p>	<p>・生徒自身が校則を守る雰囲気を作れるよう、教員も足並みを揃え、生徒たちと関わっていくことが大切だと考える。挨拶なども教員が率先して今以上にそういう姿をみていいたい。マナーなどに関してもより一層声掛けをしていくこと、教職員同士でも情報を共有していくたい。</p>
	<p>■20:「カウンセリング」、■22:「健康管理」 ➡ 良い評価が継続している。</p>	<p>■24:「清掃活動、校内美化の取り組ませ方」</p>	<p>・教員は日常の清掃活動を課題としているが、生徒保護者は設備が新しいことや校務員さんの働きや定期的なワックスかけの結果としての校内環境の美しさを好評価していると思われる。清掃用具を十分に配置することや、掃除機のメンテナンスを継続すること、掃除分担や監督配置を工夫して、掃除しやすい、掃除監督しやすい環境整備を行いたい。監督できる教員数が足りない現状がある。何とか工夫したい。</p>
	<p>・3項目全てで+ポイント。内2つの項目で昨年度B評価がA評価へ転じ、進路関連の取り組み再編が学内で一定の評価を得たと考える。</p> <p>■13:「適切な指導」+0.19 ポイント B→A ■14:「進路行事の充実」+0.03 ポイント A→A ■15:「計画実施」±0.83 B→A ➡ 今年度進路関連行事の実施時期など微修正が施されているが、再編でより「目標が明確化」され、「計画実施」に若干の手ごたえを感じられているものとらえたい。</p>	<p>・全ての項目において、コース・学年の生徒層、ニーズに応じた柔軟な対応を心がけたい。</p>	<p>・各部署との連携を密にとることを心がける。 ・生徒観察・情報共有。</p>
	<p>■24:「礼拝・キリスト教行事」 ➡ 声掛けなどを通して教職員の礼拝への参加も増加したか。 ■25:「ボランティア」 ➡ 収穫感謝施設訪問の再開などをしたことも一因か。(2022年度)2.85 → (2023年度)3.10</p>	<p>■24:「礼拝・キリスト教行事」 ➡ 全校生徒、全教職員が礼拝から一日を始めるというキリスト教学校の礎は絶えず確認する必要がある。</p>	<p>■24:「礼拝・キリスト教行事」 ➡ 礼拝参加への声掛け、キリスト教諸行事への広い参画を協力いただく。</p>

### 【意見や要望】

(生徒・保護者アンケートについて)

- なし

(保護者アンケートについて)

- なし

(教員アンケートについて)

- なし